

## 主 要 施 策 の 成 果



1款 議会費 1項 議会費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
議会運営事業 【議会事務局】		一般財源 18,292	○本会議（令和5年3月定例会～令和5年12月定例会） ・定例会を年4回、延べ 23日（会期136日）開催 ・臨時会を年1回、延べ1日（会期1日）開催 ・市長提案議案104件、議員提案議案8件、意見書1件、請願1件を審査 ○委員会（令和5年1月～令和5年12月） ・常任委員会を延べ13日開催。特別委員会を延べ31日開催。議会運営委員会を延べ 21日開催 ○広報等の発行 ・定例会ごとに議会だよりを年4回発行（発行総数142,358部） ・声の議会だより製作（定例会ごとに製作） ・会議録を1定例会あたり40部製本し、議員、行政関係者、図書館等に配布 ・議会の概要を作成し、資料として配布	■傍聴人数 目標：100人 実績：123人 ■議会中継・録画配信アクセス回数 目標：12,000回 実績：15,261回	
1目 議会費					
予算額	24,518			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	18,292	(前年度繰越) 575			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
平和都市推進事業  【総務部総務室】		一般財源	1, 675	○平和のつどいの開催 日時：8月11日（金・祝） 場所：中央公民館 内容：小・中学生平和大使ひろしま派遣事業感想文発表、平和書道展入賞者表彰等 ○平和展の開催 期間：8月5日（土）～11日（金・祝） 内容：平和書道展、小・中学生平和大使ひろしま派遣事業展示、子どもたちによる” 平和なまち” 絵画コンテスト作品展示等 ○小・中学生平和大使ひろしま派遣事業 日程：7月25日（火）、26日（水） ○みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアー 日程：3月16日（土） 内容：ピースおおさか施設見学、立命館大学国際平和ミュージアム施設見学	■平和のつどい、平和展の入場者数 目標：800人 実績：889人 ■小・中学生平和大使ひろしま派遣事業の実施 目標：30人 実績：24人 ■みんなで平和を考えよう！ピースリングバスツアー 目標：20人 実績：16人	
1目 一般管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2, 270					
決算額	1, 675					
職員研修事業  【総務部職員課】		その他 一般財源	296 2, 155	○市集合研修 ・新規採用職員研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(100人)、新任管理職研修(3人)、人事評価研修(16人)、接遇訓練研修(46人)、政策形成研修(33人)、ハラスメント防止研修(30人)、メンタルヘルス研修(30人) ○実地研修及び派遣研修 ・接遇実地研修(67人)※R5より会計年度任用職員及び若手職員を中心に受研者限定 ・民間企業等交流研修(10人) ・市町村振興協会(115人)※R5より一部の研修を希望制に変更、市町村職員中央研修所(3人)、全国市町村国際文化研修所(6人)、早稲田大学マニフェスト研究所(3人) ○自己啓発支援 ・通信教育(2人)、資格取得(2人)、講習会受講(9人)、検定試験受検(1人) ○Web動画研修提供サービス ・自主研修（公務扱い）（4人）、自発的な学習（勤務時間外）（12名）	■受研者数 目標：680人 実績：492人	
1目 一般管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3, 025					
決算額	2, 451					
マイナンバーカード普及・利活用促進事業  【総務部デジタル情報課】		国庫支出金 一般財源	138, 964 97, 007	○マイナポイントの申し込み手続きを支援した。 ・国マイナポイント申込手続支援数 6, 242件 ○自治体マイナポイント事業を実施し、市民34, 664人に5, 000円分の京たなベマイナポイントを付与した。	■広報掲載回数 目標：2回 実績：6回 ■国マイナポイント申込支援実施率 目標：50% 実績：73%	
1目 一般管理費					指標設定の根拠	マイナポイント 申込支援計画
予算額	236, 200					
決算額	235, 971	(前年度繰越)	215, 294			

## 2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
議員調査事業  【議会事務局】		一般財源  2, 451		○政務活動費交付事業 ・議会議員として活動をするために必要な経費の一部として交付し、調査研究その他の活動に必要な資料の購入や先進地調査、市議会議員として必要な知識等取得のための活動を行った。 (議員1人年間180千円)		■政務活動費執行実績率 目標：100％ 実績：89.3％	
1目 一般管理費							
予算額		2, 895				指標設定の根拠	－
決算額		2, 451					
友好交流事業  【市民部市民参画課】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源  1, 500 209 2, 983 92		○海外留学・ホームステイ受入補助金 ・海外留学・ホームステイ受入補助金の交付(海外留学補助金:11件、ホームステイ受入補助金13件) ○子どもを対象とした国際理解事業の実施 ・田辺中学校国際文化部の生徒と米国ハワイ州カイルア町トリニティーキリスト教高校がオンライン交流授業を実施した。 ○国際交流員の採用 ・国際交流員を採用し、子どもを対象とした国際理解事業を実施した。(アメリカ文化体験事業：2件、保育園・幼稚園等訪問事業:22件、南部まちづくりセンターでの交流事業：7件)。 ・広報京たなべで毎月、国際交流員の出身国の文化等を紹介するコラムを掲載した。 ○多文化共生事業 ・市職員や国際化推進市民団体を対象とした「やさしい日本語研修会」を開催した。(市職員34名、国際化推進市民団体4名) ・日本語教室の指導者を対象としたスキルアップ研修会を開催した。(延べ45人)		■子どもを対象とした国際理解事業実施件数 目標：2件 実績：31件 ■「やさしい日本語研修会」受講者数 目標：50人 実績：38人	
1目 一般管理費							
予算額		5, 220				指標設定の根拠	過去の実績
決算額		4, 784					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
地学連携推進事業（一部地方創生交付金）  【市民部市民参画課】		国庫支出金 その他 一般財源	2, 534 1 3, 194	○協定締結大学との連携事業を推進した。 ・「同志社クローバー祭2023」の共催（分担金の拠出） ・市民サポーターカードの交付（15人） ・「同志社大学サイエンスアカデミー2023」開催（小・中学生：87人） ・京都府立大学との児童を対象にした地域学習授業の開催（三山木小学校：約190人 草内小学校：約45人） ・大学・地域パートナーシップ研究事業の実施（実施件数：1件） ○京田辺市大学連携地域貢献研究事業の実施（実施件数：4件） ○京田辺市大学連携ディスカバリーベースの運営 ・大学教員や学生が行う市内での活動を円滑にし、これまで以上に活発にさせる一方で、大学の有する豊富な知識、技術、人材を市立小中学校の教育現場や地域において活用することで、市民にとって大学を身近なものとするとともに、本市の各施策の広がり役立てる。 ○広報はっと京たなべ11月号における「大学連携」特集記事の掲載		■行政・地域・学校と大学等（教職員・学生団体含む）との連携事業数 目標：100件 実績：151件 ■学生いきいき補助金交付件数 目標：2件 実績：3件	
1目 一般管理費							
予算額		6, 737				指標設定の根拠	過去の実績
決算額		5, 729					
情報公開・個人情報保護事務  【総務部総務室】		一般財源	771	○情報公開・個人情報保護審査会の開催（令和5年度諮問第1号の審査を2回開催） ○京田辺市情報公開条例に基づく公文書の開示 ・請求件数 40件 開示：20件、一部開示（一部不存在含）：14件、非開示：4件、不存在等：2件 ○個人情報の保護に関する法律に基づく自己情報の開示等 ・開示請求件数 9件 開示：2件、一部開示（一部不存在含）：6件、不存在等：1件 ○行政資料コーナーの設置運営 ○審議会等の会議の公開等に関する指針の運用 ○個人情報保護研修の実施（8回）		■審議会等の会議開催のお知らせ 公開対象の会議131件中全ての会議で事前にお知らせを行った。 ■行政資料コーナーの資料数 550件（前年度末から17件増加） ■個人情報保護研修の受研者数 対象者664人中534人が受研した。	
2目 文書費							
予算額		1, 092				指標設定の根拠	-
決算額		771					
広報広聴事務  【企画政策部秘書広報課】		その他 一般財源	4, 358 25, 699	○広報京たなべの発行…年間12回、441, 834部発行 ○公式フェイスブック・ツイッター発信…1, 168件 ○出前講座の開催…42講座、1, 133人受講 ○市民みらいミーティングの開催…6回 ○市政ご意見箱・アイデアポストによる意見収集…94件 ○LINEアンケート…全17回実施		■SNSのフォロワー数 目標：14, 000件 実績：14, 812件 ■広報紙プレゼントクイズの応募件数 目標：1, 200件 実績：2, 808件 ■市民みらいミーティングの開催回数 目標：12回 実績：6回	
3目 広報費							
予算額		31, 940				指標設定の根拠	過去の実績
決算額		30, 057					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市民相談事業  【市民部人権啓発推進課】		一般財源 1,723	○無料法律相談 ・法的トラブルなどについて、弁護士による助言を行った。（年間24回、139件） ○なやみごと相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄等について、人権擁護委員、行政相談委員が、解決への糸口をつかんでもらうための助言を行った。（年間24回、22件） ○市民相談 ・誰にどのように相談してよいか分からない不安な事柄や法的トラブルなどについて、解決への糸口をつかんでもらうため、内容に応じて無料法律相談、なやみごと相談、担当部署への案内を行った。また、直接、助言等を行った。（随時、178件）	■市民無料法律相談の実施 目標：130件 実績：139件 ■なやみごと相談の実施 目標：18件 実績：22件 ■各種相談の実施 目標：300件 実績：178件	
3目 広報費				指標設定の根拠	-
予算額	1,750				
決算額	1,723				
ふるさと納税推進事業  【総務部財政課】		一般財源 122,591	○返礼品提供事業者数や返礼品登録数を増やし、寄附金募集サイトを増設することで寄附金が増加した。	■ふるさと納税寄附額 目標：242,000千円 実績：254,617千円	
4目 財政管理費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	125,766				
決算額	122,591				
会計管理事務  【出納室】		一般財源 10,633	○収納事務、支出命令書の審査、支払い ・支出命令書等 34,552件について、適正な審査を行い、毎月3回の振込により債権者への支払い業務を実施した。 ・例月現金出納検査を受けて決算書を作成し、市長に報告した。 ○指定金融機関等の公金保管状況検査 ・指定(代理)金融機関、収納代理金融機関への検査を実施した。(11月) ○公金の管理・運用 ・年間資金計画により合理的な資金運用を行うとともに、金融機関の経営状況を把握しながら、定期預金・債券で運用し、安全かつ収益性の高い資金運用を行った。 ○法定調書の作成 ・行政委員等の報酬等の支払いに伴い、源泉徴収票等を発行した。	■金融機関への出納検査 目標：3行 実績：3行 ■資金運用益 目標：254千円 実績：344千円	
5目 会計管理費				指標設定の根拠	-
予算額	12,954				
決算額	10,633				

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
学研都市建設等促進事業 (一部地方創生交付金)  <b>【企画政策部企画調整室】</b>	国庫支出金 1,125 一般財源 1,125	○京田辺・精華・木津川学研都市行政連絡会 ・中央省庁等に対する政策提案活動を実施した。(7月に2回) ○けいはんな学研都市活性化促進協議会 ・各種イベントを開催した。	<b>■政策提案活動実施回数</b> 目標：2回 実績：2回 <b>■活性化イベント参加者延べ人数</b> 目標：7,000人 実績：9,479人	
7目 企画費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2,250			
決算額	2,250			
北陸新幹線整備促進事業  <b>【企画政策部企画調整室】</b>	一般財源 108	・関係機関と情報共有を実施した。 ・田辺高校と連携して北陸新幹線ミニ鉄道を活用したイベントを開催した。	<b>■連携PRイベント数</b> 目標：1回 実績：1回 <b>■連携PRイベント参加人数</b> 目標：1,000人 実績：600人	
7目 企画費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	400			
決算額	108			
就学前教育・保育充実事業  <b>【輝くこども未来室】</b>	一般財源 66	○教育・保育カリキュラムの進行管理 大住こども園の開園に向け策定した教育・保育カリキュラムをより深化するべく、関係者間で継続した会議を行った。 ○幼保合同研修会の開催 同志社女子大学の協力のもと、市内全ての幼児教育・保育施設の保育士等を対象とした幼保合同研修会を開催した。 第1回：10月27日 受研者35名 第2回：11月7日 受研者43名	<b>■幼保合同研修会参加施設数</b> 目標：26園 実績：25園	
7目 企画費			指標設定の根拠	-
予算額	66			
決算額	66			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
男女共同参画推進事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 一般財源	445 1,021	○第3次京田辺市男女共同参画計画の進行管理 ・男女共同参画審議会（1回）・男女共同参画推進会議（1回）・ワーキング部会（1回） ○第3次京田辺市男女共同参画計画に基づく事業の実施 ・男性の家庭生活向上講座（参加者51人） ・市民等の活躍事例紹介（4人） ・子どもを対象とした男女共同参画推進事業（開催3校、202人） ・男女共同参画推進のための講座（2回連続講座×2回、79人） ・職員研修（45人） ・男女共同参画推進員の募集・支援（推進員74人、セミナー参加者25人） ・男女共同参画週間事業（フォーラム117人、子育て講座21人） ・女性に対する暴力をなくす運動週間（啓発講演会参加者59人） ・デートDV防止啓発事業（田辺高校2年生、同志社女子大学学生）	■男女いきいき・さんかくセミナー参加者数 目標：96人 実績：79人 ■男女共同参画実践モデル事業開催団体数 目標：3団体 実績：0団体 ■全審議会等における女性委員の割合 目標：36% 実績：38.3%	
8目 男女共同参画推進費					指標設定の根拠	-
予算額	1,712					
決算額	1,466					
女性交流支援ルーム運営事業 【市民部人権啓発推進課】		府支出金 その他 一般財源	53 18 4,442	○交流スペース 市民団体の活動を支援するために設置し、情報ボックス等利用団体を中心に会議等で利用されたほか、女性交流支援ルーム講座を実施した。（利用者数752人） ○女性の相談室 女性の抱える様々な悩みの解消に向けて、専門相談、法律相談等を実施した。（利用件数274件） ○情報ライブラリー 男女共同参画を促進するため、各種情報や資料を収集し、提供した。（利用者数554人） ○女性交流支援ルーム講座 女性交流支援ルームの周知と男女共同参画の啓発を図るため、ポケット講座・就業支援講座を開催した。（6回、29人）	■女性交流支援ルーム講座の参加者数 目標：48人 実績：29人 ■交流スペースの利用者数 目標：1,170人 実績：752人 ■専門相談、法律相談利用率 目標：78% 実績：63.2%	
8目 男女共同参画推進費					指標設定の根拠	-
予算額	4,590					
決算額	4,513					
情報化推進事業 【総務部デジタル情報課】		その他 一般財源	33,503 359,932	○モバイル端末の普及に伴い、市民にインターネット環境を提供するため公共施設に設置している端末を公衆無線LANサービスに置き換えるなど、ネットワーク機器を更新した。 ○情報端末のセキュリティを確保し適正に管理・運用するため、端末管理サーバを更新した。	■情報システム更新率 目標：100% 実績：100%	
9目 電算化推進費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	405,056					
決算額	393,435					
		(翌年度繰越)	4,700			

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
DX推進事業  【総務部デジタル情報課】		国庫支出金 一般財源	2, 225 12, 388	○行政手続きのオンライン化やBPR支援、AIチャットボットの導入など、DX推進実行計画に定める個別の取組を推進した。		■オンライン申請対応手続き数 目標：10手続き 実績：40手続き	
9目 電算化推進費							
予算額	19, 307						
決算額	14, 613						
市民協働推進事業（一部地方創生交付金）  【市民部市民参画課】		国庫支出金 その他 一般財源	1, 550 3, 900 43, 331	○市民活動の支援 ・わがまち“京たなべ”を美しくする会に美化啓発推進団体補助金を交付 ・市民活動の活性化のため、ええまちつくろう事業補助金を交付（交付件数：25件） ・市民活動団体の情報を発信する京田辺市市民活動団体情報ウェブサイトの更新 ○地域コミュニティの活性化 ・自治振興費交付事業（交付件数：42件）		■ええまちつくろう事業補助金の交付件数 目標：15件 実績：25件 ■自治振興費（連携推進費）交付件数 目標：42件 実績：42件	
11目 市民協働推進費							
予算額	49, 980						
決算額	48, 781						
地域力創造事業（一部地方創生交付金）  【市民部市民参画課】		国庫支出金 地方債 その他 一般財源	32, 386 11, 400 600 14, 289	○南部まちづくりセンターコミュニティカフェ及び中間支援による相談窓口まちことルームの運営委託。まちことアカデミー（まちづくり人材育成講座）を開講 ○「京田辺ええまちつくろうカフェ」の開催 協働をテーマに市民団体の構成員が交流する機会を設けるもの。（参加18団体） ○三山木地域まちづくり協議会の活動や運営への支援を実施 ○北部住民センター屋上防水層劣化対応等リニューアル工事を実施		■利用者数（南部まちづくりセンター） 目標：19, 000人 実績：24, 644人 ■ええまちつくろうカフェの参加者 目標：25団体 実績：18団体	
11目 市民協働推進費							
予算額	63, 490						
決算額	58, 675						

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
防犯推進事業  【安心まちづくり室】		一般財源  27, 491	27, 491	○防犯灯の設置 ・区・自治会からの要望に基づき、防犯灯を設置 ○防犯カメラの設置 ・岡村区内交差点、健康村自治会内交差点、JR京田辺駅西側に新規設置 ・JR松井山手駅周辺の機器を更新	■市内刑法犯総数 目標：343件 実績：310件 ■防犯カメラ新規設置台数（延べ） 目標：51台 実績：55台		
12目 防犯対策費							
予算額	28, 661						
決算額	27, 491						
交通安全対策事業  【建設部計画交通課】		一般財源  763	763	○交通安全啓発事業の推進：全国交通安全運動に合わせ、駅前で街頭啓発を行った。また、子育て支援施設利用者、公共施設来庁者、運転免許自主返納者にも啓発物品を配布し、交通安全の啓発を行った。また、市HPで交通安全の専門ページを作成し、各対象に応じた記事を掲載した。	■交通安全啓発物品の配布 目標：1, 000人 実績：2, 429人 ■出前講座等による区・自治会等主催事業への支援 目標：1回 実績：0回		
13目 交通安全対策費							
予算額	765						
決算額	763						
地域公共交通計画策定事業  【建設部計画交通課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	26, 000 3, 974 54, 442	○地域公共交通活性化協議会の開催 ○新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業を活用したバスポイント付与事業及び公共交通事業者への各種支援策の実施 ○路線バス負担金の拠出 ○新田辺駅前バスのりばのベンチの更新及びバス停ベンチの新設（八小路、田辺中学校）によるバス待ち環境の改善	■地域公共交通計画策定 目標：策定 実績：策定中 ■市民ニーズの把握に向けた対話 目標：10回 実績：15回		
13目 交通安全対策費							
予算額	91, 365						
決算額	84, 416						
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
					指標設定の根拠	過去の実績	
			</				

## 2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
京田辺市史編さん事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		府支出金 その他 一般財源	2, 772 123 9, 679	○市史編さん委員会 ・令和5年10月23日に第7回市史編さん委員会を開催した。 ○各種調査 ・市内各地（松井、興戸、三山木等）で美術工芸品の調査を実施した。 ・市内各地（大住、薪、三山木等）で歴史的建造物の個別調査等を実施した。	■調査活動等の件数 目標：540件 実績：494件 ■各専門部会の原稿執筆量 目標：700頁 実績：330頁	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	14, 466					
決算額	12, 574					
市民まつり・絵画展・菊花展開催事業（一部地方創生交付金）  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 一般財源	9, 694 17, 775	○令和5年11月3日に京田辺市民まつり（たなフェス）を開催し、グルメブースやキッチンカー等約150店舗の出店やステージでは約35公演が行われ、35, 000人が来場した。 また、特別企画として京都橘高等学校吹奏楽部のスペシャルコンサートを開催した。	■市民まつりの来場者数 目標：25, 000人 実績：35, 000人	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	27, 469					
決算額	27, 469					
文化活動を担う人材育成・発掘事業（一部地方創生交付金）  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 その他 一般財源	1, 986 91 2, 942	○美術公募展京田辺市展を12月に開催し、98点の応募及び延べ678人の来場者があった。 ○11月5日に市民文化フェスティバルを開催し、1, 500名の参加者があった。	■市公募展への応募数 目標：120件 実績：98件 ■市公募展への来場者数（累計） 目標：1, 150人 実績：678人	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	5, 169					
決算額	5, 019					

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
文化施設利用助成事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源	1, 194	○文化ホール利用助成金 ・本市の文化芸術活動の振興を図るため、舞台発表などの文化活動を行う団体が市立施設以外の文化ホールを利用する際の使用料の一部を15団体に助成した。		■交付件数 目標：15件 実績：15件	
14目 文化振興費						指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1, 300						
決算額	1, 194						
文化施設整備事業  【企画政策部都市みらい室】		一般財源	3, 446	京田辺市複合型公共施設整備基本構想検討懇話会の開催（3回） 京田辺市複合型公共施設整備基本構想案の作成及びパブリックコメント実施		■計画策定 目標：基本構想策定 実績：基本構想案作成	
14目 文化振興費						指標設定の根拠	京田辺市文化振興計画
予算額	5, 500						
決算額	3, 446						
		(前年度繰越)	3, 446				
文化財保護・活用事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 府支出金 地方債 その他 一般財源	855, 442 1, 465 192, 400 11 34, 943	○文化財の保護 ・市内にある国・府指定等文化財の修理等に対する補助や市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。 ○文化財の活用 ・天理山古墳群・綴喜古墳群関係等の出前講座や講演会を合計5回実施した他、メディア対応を行った。 ・子ども向けに勾玉づくり体験教室を開催した。		■指定文化財への助成 目標：10件 実績：7件 ■文化財に関する講座の受講者数 目標：90名 実績：308名	
14目 文化振興費						指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1, 084, 405						
決算額	1, 084, 261						

2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
埋蔵文化財発掘調査事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	1,570 785 1,015	○埋蔵文化財調査 ・埋蔵文化財保護のため、各所で試掘確認、立会調査を行った。 ○出土品の展示・活用 ・中央公民館展示室での出土品の展示のほか、府立山城郷土資料館などへ資料の提供、貸出しを行った。	■埋蔵文化財発掘調査件数 目標：1回 実績：1回	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	3,442					
決算額	3,370					
無形民俗文化財等保存継承補助事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源	67 115	○文化財の保護 ・市内にある無形民俗文化財等の市指定文化財に対する補助を行い、文化財の保全に努めた。	■助成の件数 目標：5件 実績：6件	
14目 文化振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	198					
決算額	182					
住民センター管理運営事業  【市民部市民参画課】		国庫支出金 地方債 その他 一般財源	12,979 45,400 2,713 29,854	○貸館事業（北部・中部住民センター） 趣味・教養を中心にしたサークル等の活動拠点として施設の貸館を行った。 ○北部夏まつり・北部ふれあい祭 ・日頃地域で活動されている方々の発表の機会を提供し、市民文化の振興及び発展を図ることを目的に開催し、夏まつり1,310人 ふれあい祭1,864人の来場者があった。 ○せせらぎまつりやイベントの開催 ・スポーツフェスタとせせらぎまつりは、開催体制の見直しのため、年度内の開催を中止し、来年度初めの開催に向け準備を進めた。 ○中部住民センター空調設備等の更新 ・メインホール、研修棟、図書館棟の空調設備の更新及びエレベーター基盤等の更新等を行った。	■貸館利用者数（北部住民センター） 目標：53,000人 実績：39,640人 ■貸館利用者数（中部住民センター） 目標：54,000人 実績：31,915人	
15目 住民センター費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	96,209					
決算額	90,946					

## 2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
社会体育活動事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		その他 一般財源	529 12,866	○生涯スポーツの推進 ・広報の充実として、生涯学習だよりを通じてスポーツ情報を提供した。（年6回） ○競技スポーツの推進 ・全国以上の大会に出場した選手に、激励金を支給した。（90件、1,350千円） ・令和5年度の各種スポーツ大会において優秀な成績を収めた人に、スポーツ賞の表彰を行った。（17団体、92個人）	■激励金の支給件数 目標：100件 実績：90件		
16目 スポーツ振興費							
予算額		13,894			指標設定の根拠	過去の実績	
決算額		13,395					
スポーツ推進事業（一部地方創生交付金）  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 その他 一般財源	661 5 2,289	○各種スポーツ大会・教室 ・2スポーツ教室を実施した。少年スポーツ教室1（ハンドボール中央教室）を実施、少年スポーツ教室2（ハンドボール教室）を実施した。（三山木4回、田辺東・済美館・普賢寺・松井ヶ丘・T-SQUARE京都5回） ・スポーツレクリエーション大会を開催した。（参加者：市マラソン大会469人、市民駅伝競走大会128人、市陸上競技大会540人） ○各種スポーツ研修会 ・地域リーダー研修会（27人）、スポーツリーダー研修会（196人）、普通救命講習会年3回（30人）	■各種スポーツ研修会参加者数 目標：220人 実績：253人 ■各種スポーツ教室参加者数 目標：1,300人 実績：1,066人		
16目 スポーツ振興費							
予算額		3,167			指標設定の根拠	過去の実績	
決算額		2,955					
体育団体等育成事業（一部地方創生交付金）  【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 その他 一般財源	1,522 1,000 20,426	○体育・スポーツ関係団体の育成 ・NPO法人京田辺市スポーツ協会、京田辺市ゲートボール連合、タナベースボール協会、京たなべ・同志社スポーツクラブの活動を支援した。 ○事業の支援 ・市民総合体育大会開催業務、地域スポーツ推進団体活動業務、スポーツ少年団活動業務、府民総体選手派遣事業、生涯スポーツフェスティバルを支援した。 ○大会の開催支援 ・全国小学生ハンドボール大会、市陸上競技大会、市民駅伝競走大会、市マラソン大会の開催を支援した。	■市スポーツ協会へ助成している事業の参加者数 目標：9,900人 実績：8,853人 ■各種スポーツ大会参加者数 目標：1,500人 実績：1,286人		
16目 スポーツ振興費							
予算額		23,955			指標設定の根拠	過去の実績	
決算額		22,948					

## 2款 総務費 1項 総務管理費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
野外活動施設整備事業（一部地方創生交付金） 【市民部文化・スポーツ振興課】		国庫支出金 24,989 地方債 19,400 その他 2,319 一般財源 17,844	○屋外トイレ棟新築工事の実施 ○公募要領及び基本構想等の策定	■年間利用者数 目標：11,100人 実績：3,753人 ■主催事業参加者数（わくわく体験クラブ） 目標：987人 実績：305人	
16目 スポーツ振興費					
予算額	71,557			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	64,552				
自転車を活用した地域づくり推進事業 【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源 2,943	○2023ツアー・オブ・ジャパン京都ステージの開催 ○自転車を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会に参画（通年）	■ツアー・オブ・ジャパン京都ステージ観客数 目標：50千人 実績：42千人	
17目 国際競技大会推進費					
予算額	3,012			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	2,943				

2款 総務費 2項 徴税費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
賦課徴収事業 【市民部税務課】		府支出金 その他 一般財源	30, 000 6, 422 44, 458	○市・府民税、固定資産税、軽自動車税等について、各種課税資料を基に適正かつ 公平な課税を行った。 ・個人市民税（現年）（調定額） 4, 587, 718千円（対前年比 6. 0％増） ・法人市民税（現年）（調定額） 626, 996千円（対前年比14. 7％減） ・固定資産税（現年）（調定額） 5, 384, 501千円（対前年比 1. 5％増） ・都市計画税（現年）（調定額） 959, 033千円（対前年比 1. 8％増） ・軽自動車税（現年）（調定額） 151, 842千円（対前年比 4. 1％増）		■個人市民税調定額（現年） 目標：4, 417百万円 実績：4, 588百万円 ■固定資産税調定額（現年） 目標：5, 220百万円 実績：5, 385百万円 ■収納率（全体） 目標：98. 9％ 実績：99. 1％	
2目 賦課徴収費							
予算額	84, 099					指標設定の根拠	過去の実績
決算額	80, 880						

2款 総務費 3項 戸籍住民基本台帳費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
戸籍住民基本台帳等証明書 交付事業  【市民部市民年金課】		国庫支出金 3 府支出金 58 一般財源 35,127	○住民票の写し等の各種証明書を正確かつ迅速に交付した。 ・印鑑登録証明関係 20,656件（うち公用 74件） ・住民基本台帳関係 32,737件（うち公用 2,015件） ・戸籍謄抄本関係 15,362件（うち公用 3,682件） ・臨時運行許可関係 293件（うち公用 0件） ・公簿閲覧関係 214件（うち公用 178件） ・その他諸証明関係 1,430件（うち公用 711件）	■コンビニ交付件数 目標：13,000件 実績：17,317件	
1目 戸籍住民基本台帳費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	48,726				
決算額	35,188				
マイナンバーカード普及・ 利活用促進事業  【市民部市民年金課】		国庫支出金 14,729	マイナンバーカードの発行を迅速かつ正確に行った。 マイナンバーカードの発行枚数 10,241枚	■マイナンバーカード交付枚数 目標：10,000枚 実績：10,241枚 ■広報掲載回数 目標：2回 実績：2回	
1目 戸籍住民基本台帳費				指標設定の根拠	-
予算額	15,019				
決算額	14,729				

2款 総務費 6項 監査委員費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
監査事務  【監査委員事務局】		一般財源  1,809	○定期監査 対象部局：安心まちづくり室・企画政策部（8-12月）、総務部・選挙管理委員会事務局・公平委員会事務局・固定資産評価審査委員会事務局（11-3月） ○決算審査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計決算（7-8月） ○財政健全化判断比率審査、資金不足比率審査（7-8月） ○例月現金出納検査 対象：一般会計・特別会計・公営企業会計の公金保管状況等（4-3月）	■定期監査実施回数 目標：2回 実績：2回	
1目 監査委員費					
予算額	1,928			指標設定の根拠	-
決算額	1,809				

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果		
民生委員・児童委員及び民生児童委員協議会事業  【健康福祉部社会福祉課】		府支出金 一般財源	9,200 5,941	○下記のとおり市民児協等活動を支援した。 主な事業 ・一人暮らし高齢者の見守り支援事業（啓発グッズを配布） ・赤ちゃんおめでとう訪問事業（啓発物品ポスティング） ・災害から住民を守る事業（防災啓発グッズを配布）	■民生委員定員充足率 目標：100% 実績：98.57% ■民生委員・児童委員協議会の活動強化のための補助 目標：実施 実績：実施 ■民生委員・児童委員の資質向上のための研修実施 目標：実施 実績：実施			
					1目 社会福祉総務費		指標設定の根拠	過去の実績
					予算額	16,316		
決算額	15,141							
生きる支援推進事業  【健康福祉部障がい福祉課】		府支出金 一般財源	2,096 1,645	○電話相談事業「ひとやすみコール」相談件数 84件 ○ゲートキーパー養成研修会（市民向け）出席者数 24人 ○自殺予防対策講演会出席者数 28人 ○「こころの体温計」アクセス数 18,304件 ○ゲートキーパー職員養成研修出席者数 35人	■ゲートキーパー養成研修会（市民向け）出席者数 目標：50人 実績：24人 ■こころの体温計アクセス数 目標：4,100件 実績：18,304件 ■ゲートキーパー職員養成研修出席者数 目標：50人 実績：35人			
					1目 社会福祉総務費		指標設定の根拠	過去の実績
					予算額	3,751		
決算額	3,741							

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
障害者権利擁護推進事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 612 府支出金 281 一般財源 1,226	○京田辺市障害者虐待防止センターとして、虐待の防止に努めた。 ○成年後見制度の後見人等の報酬助成を行った。	<b>■虐待にかかる事業所研修の回数</b> 目標：1回 実績：1回 <b>■成年後見制度利用支援事業利用者数</b> 目標：10人 実績：9人	
1目 社会福祉総務費				
予算額	2,625		指標設定の根拠	-
決算額	2,119			
障がい者団体活動等支援事業 【健康福祉部障がい福祉課】	一般財源 523	○障がい者団体に対する補助金の交付 ・身体障害者協会 428千円 ・聴覚障害者協会 95千円	<b>■身体障害者協会のレクリエーションの回数</b> 目標：2回 実績：2回 <b>■レクリエーション参加人数（延べ）</b> 目標：60人 実績：23人	
1目 社会福祉総務費				
予算額	523		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	523			
特別障害者手当等給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】	国庫支出金 35,599 一般財源 11,448	○障害児福祉手当 ・支払件数 958件 ・支払金額 14,524千円 ○特別障害者手当 ・支払件数 1,167件 ・支払金額 32,523千円	<b>■手当の支払件数</b> 目標：2,034件 実績：2,125件	
1目 社会福祉総務費				
予算額	48,210		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	47,047			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
自立支援給付事業  【健康福祉部障がい福祉課】  1目 社会福祉総務費  予算額  決算額		国庫支出金 753,029 府支出金 496,642 一般財源 455,237	753,029 496,642 455,237	○自立支援給付（介護給付費・訓練等給付費・特定障害者特別給付費・自立支援医療費・補装具費及び高額障害福祉サービス等給付費の支給） ・障がいのある人の自立を目指した介護サービスや訓練等を提供することにより、障害者の自立支援と福祉の向上を図った。 ・身体機能の障害を除去又は軽減し、日常生活に適応できるように改善する医療給付を行った。	■訪問系サービスの利用量 目標：99,024時間 実績：96,252時間 ■日中活動系サービスの利用量 目標：71,064日数 実績：74,868日数	
					指標設定の根拠	障害福祉計画
地域生活支援事業（障がい者福祉サービス）  【健康福祉部障がい福祉課】  1目 社会福祉総務費  予算額  決算額		国庫支出金 16,776 府支出金 7,720 一般財源 33,552	16,776 7,720 33,552	○相談支援事業 ・障害者生活支援センターで実施（利用延べ人数 11,452 人） ○日常生活用具給付事業 ・給付延べ件数 1,459 件	■日常生活用具利用件数 目標：1,040件 実績：1,459件 ■日中一時支援利用時間 目標：7,575時間 実績：6,474時間 ■地域生活支援拠点等の整備 目標：1箇所 実績：1箇所	
					指標設定の根拠	障害福祉計画
地域生活支援事業（社会参加促進）  【健康福祉部障がい福祉課】  1目 社会福祉総務費  予算額  決算額		国庫支出金 11,786 府支出金 5,424 一般財源 23,572	11,786 5,424 23,572	○意思疎通支援事業 ・手話通訳派遣延べ件数 305件、要約筆記派遣延べ件数 64件 ○移動支援事業 ・実利用者数 137人	■手話奉仕員養成研修実施回数 目標：35回 実績：35回 ■移動支援事業利用時間 目標：14,219時間 実績：13,793時間	
					指標設定の根拠	-

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
社会福祉協議会の運営支援事業 【健康福祉部社会福祉課】	一般財源 74, 079	○市社会福祉協議会補助金の交付 ・社会福祉協議会事務局職員等の人件費補助金を交付した。 ・地域のふれあい推進や住民参加の地域福祉推進事業の強化を図るため、地域ふれあい福祉推進補助金を交付した。 ・その他市長が認めるものとして地域交流事業補助金等を交付した。	■社会福祉協議会への活動補助の実施 目標：実施 実績：実施	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	-
予算額	74, 467			
決算額	74, 079			
人権啓発推進事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 1, 002 一般財源 712	○人権啓発推進事業 ・わくわくワークショップ 22人/年1回 (R5年度はフィールドワークを兼ねて実施) ・ヒューマン映画上映会 45人/年1回 ・人権啓発新聞 全戸配布 年2回 ・人権問題研修会 計303人/年3回 ・ハートフルフェスタ 180人/年1回 ・各種街頭啓発 年2回	■ヒューマン映画上映会参加人数 目標：120人 実績：45人 ■人権問題研修会参加人数 目標：600人 実績：303人 ■ワークショップ、フィールドワーク参加人数 目標：40人 実績：22人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2, 006			
決算額	1, 714			
三山木福祉会館運営事業 【市民部人権啓発推進課】	府支出金 4, 576 地方債 1, 000 その他 164 一般財源 3, 503	○各種教室 ・ヨガ、らくらくヨガ、フラワーアレンジメント、料理、男の料理、高齢者料理、フラダンス、パソコン、健康体操教室を開催し、周辺地域の住民間の交流を図った。 ○三山木福祉会館だよりの発行 ・三山木地域の行事などの情報提供を行うとともに、各種教室や学校行事等の案内を行うことにより住民の交流を促進した。 ・年5回発行、三山木小学校区全戸配布 (計35, 000部) ○講演会 ・じんけん講演会を開催し、人権啓発を図った。(参加者50人)	■各種教室参加者数 目標：2, 210人 実績：1, 733人 ■三山木福祉会館施設利用者数 目標：8, 000人 実績：5, 520人	
1目 社会福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	10, 658			
決算額	9, 243			

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
重度心身障害者・ひとり親 家庭医療費助成事業  【市民部国保医療課】	府支出金 67,784 一般財源 118,032	○福祉医療事業 ・障がい者、ひとり親家庭の健康保持・増進と経済的負担の軽減を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：2,131人（障がい者788人、ひとり親 1,343人）（令和6年3月31日現在） 助成金額：182,916千円	■ひとり親・障がい対象者数 目標：2,033人 実績：2,131人 ■ひとり親・障がい給付額 目標：170,393千円 実績：182,916千円	
1目 社会福祉総務費				
予算額	185,824		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	185,816			
地域福祉活動支援事業  【健康福祉部社会福祉課】	国庫支出金 2,057 一般財源 2,057	○絆ネット構築事業を社会福祉協議会へ委託し、地域全体で見守り活動の支援を行った。	■絆ネット構築支援事業の実施 目標：実施 実績：実施	
1目 社会福祉総務費				
予算額	4,114		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	4,114			
自立促進総合対策事業  【健康福祉部社会福祉課】	国庫支出金 14,835 一般財源 7,263	○生活困窮者自立相談支援事業 ・相談者95名（うちプラン作成37名に対し就労支援、くらしサポート資金貸付などの支援を行い、10名が就労に結びついた。）。就労準備、就労移行支援事業所等の支援機関と連携し事業を進めた。 ○生活困窮者住居確保給付金：支給者 7人 ○生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業：登録者数 キララ教室 14人 ミライ教室 45人	■生活困窮者自立相談支援事業による就労者数 目標：10人 実績：10人 ■学習支援利用者数 目標：60人 実績：59人	
1目 社会福祉総務費				
予算額	24,439		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	22,098			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
障害児通所給付事業 【健康福祉部障がい福祉課】		国庫支出金 257,592 府支出金 123,121 一般財源 113,529	○障害児通所給付費の支給 ・障がいのある子どもが身近な地域で障害特性に応じた専門的な支援が提供されるよう児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、医療型児童発達支援などのサービスの支給を行った。	■月平均障害児通所事業利用者数 目標：546人 実績：703人 ■年間障害児相談支援利用者数 目標：566人 実績：1,183人	
1目 社会福祉総務費					
予算額		509,629		指標設定の根拠	障害児福祉計画
決算額		494,242			
重度心身障害老人健康管理事業 【市民部国保医療課】		府支出金 23,950 一般財源 33,601	○重度心身障害老人健康管理事業 ・高齢者で心身に障がいのある人の健康保持及び障害者福祉の向上を図った。 対象者：547人(令和6年3月31日現在) 助成金額：57,051千円	■重障老人対象者数 目標：547人 実績：547人 ■重障老人健康管理事業給付額 目標：54,598千円 実績：57,051千円	
2目 老人福祉費					
予算額		57,592		指標設定の根拠	過去の実績
決算額		57,551			
高齢者見守り事業 【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 8,618	○敬老祝金 ・長寿を祝い、高齢者福祉の向上に努めた。 支給：喜寿860人（5千円）米寿337人（10千円）白寿21人（20千円）紀寿12人（30千円）	■民生委員による見守り同意者数 目標：80人 実績：44人	
2目 老人福祉費					
予算額		9,697		指標設定の根拠	過去の実績
決算額		8,618			

3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
高齢者在宅生活支援事業  【健康福祉部高齢者支援課】		府支出金 一般財源  1,350 7,807		○高齢者在宅福祉事業 ・高齢者生活支援ヘルパー派遣 利用者3人、延べ38時間 ・居住設備改善 補助件数56件、補助金額4,891千円 ・福祉電話貸付 利用者8人 ・緊急通報装置 新規設置75台、設置総数441台 ○社会福祉協議会事業補助 ・ふとん丸洗い事業 利用者延べ28名、補助金額230千円 ・ふれあい型給食サービス 配食数3,013食、補助金額3,550千円 ・ふれあいテレフォンサービス事業 補助金額125千円	■高齢者在宅福祉事業実施件数 目標：60件 実績：67件		
2目 老人福祉費							
予算額	12,149				指標設定の根拠		過去の実績
決算額	9,157						
老人医療費助成事業  【市民部国保医療課】		府支出金 一般財源  5,731 5,803		○老人医療（65歳～69歳） ・高齢者（65歳～69歳）の経済的負担の軽減と疾病の早期発見、健康保持を図るため、医療費の助成を行った。 対象者：229人(令和6年3月31日現在) 助成金額：10,981千円	■老人医療対象者数 目標：297人 実績：229人 ■老人医療給付額 目標：13,457千円 実績：10,981千円		
2目 老人福祉費							
予算額	11,835				指標設定の根拠		過去の実績
決算額	11,534						
シルバー人材センター助成事業  【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源  15,706		○高年齢者労働能力活用事業 ・京田辺市シルバー人材センターが実施する高年齢者労働能力活用事業に要する経費の一部について、本センターの事業の拡充、発展を図ることを目的として、高齢者福祉の増進等のため補助を行った。 京田辺市シルバー人材センターに対する補助：15,626千円	■シルバー人材センター会員数 目標：570人 実績：527人		
2目 老人福祉費							
予算額	15,706				指標設定の根拠		過去の実績
決算額	15,706						

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
高齢者はり・きゅう・マッサージ助成事業  【市民部国保医療課】		その他 一般財源  3,532 4,836		○高齢者はり、きゅう、マッサージ施術費助成事業 ・高齢者の経済的負担軽減と健康保持及び福祉の増進を図るため、施術費の助成を行った。 施術費助成証明書交付人数：1,594人 助成金額：8,368千円		■助成券交付者数 目標：1,518人 実績：1,594人 ■実績助成額 目標：8,208千円 実績：8,368千円	
2目 老人福祉費							
予算額	8,512						
決算額	8,368						
高齢者いきいきポイント事業  【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源  445		○高齢者いきいきポイント事業 ・登録事前講習会3回（7/12、11/16、3/8）開催 ・ボランティア延べ登録者数329人 ・事業所登録数41事業所		■ボランティア登録者数 目標：380人 実績：329人	
2目 老人福祉費							
予算額	750						
決算額	445						
高齢者の身近な居場所づくり支援事業（一部地方創生交付金）  【健康福祉部高齢者支援課】		国庫支出金 一般財源  604 603		○居場所実施自治会数：21		■居場所実施数（自治会数） 目標：23か所 実績：21か所	
2目 老人福祉費							
予算額	1,284						
決算額	1,207						

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果		
後期高齢者医療人間ドック等助成事業  【市民部国保医療課】  2目 老人福祉費  予算額 28,866  決算額 26,564		その他一般財源 4,490 22,074		○後期高齢者医療人間ドック等助成事業 ・後期高齢者医療被保険者の健康に対する自覚を高め、疾病に対する予防及び治癒を図る目的で、被保険者の人間ドック等の受診費用を助成した。 対象者：920人 助成費用：26,564千円		■人間ドック等受診者数 目標：1,015人 実績：920人		
						指標設定の根拠		過去の実績
国民年金事務  【市民部市民年金課】  3目 国民年金事務費  予算額 516  決算額 309		国庫支出金 309		○年金関係各種届出の受付及び年金相談 ・保険料の納付勧奨を図りながら、国民年金の異動届や老齢基礎年金等裁定請求書等の受付を行った。 年金相談：7,168件（電話による相談を含む。以下同様） 年金請求相談：849件 年金受給相談等：302件 その他：6,220件 ○年金制度の啓発 ・国民年金に関する広報を通じて、制度に対する理解と加入のための啓発に努めた。（広報京たなべ記事掲載6回、ホームページの充実）		■国民年金保険料収納率 目標：80% 実績：82.6% ■広報京たなべへの年金制度啓発記事の掲載回数 目標：6回 実績：6回 ■ホームページの更新回数 目標：1回 実績：1回		
						指標設定の根拠		過去の実績
老人クラブ助成事業  【健康福祉部高齢者支援課】  4目 老人福祉施設費  予算額 4,869  決算額 4,733		府支出金一般財源 2,453 2,280		○老人クラブへの助成 ・老人クラブ連合会及び地域の単位老人クラブに助成を行い、老人クラブの育成と高齢者福祉の向上に努めた。 老人クラブ連合会補助金額：935千円 単位老人クラブ：60クラブ 補助金額：3,798千円		■老人クラブ数 目標：63クラブ 実績：60クラブ		
						指標設定の根拠		過去の実績

### 3款 民生費 1項 社会福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
老人福祉センター等運営事業  【健康福祉部高齢者支援課】		一般財源 65,308	○老人福祉センター等運営事業 ・本市の高齢者に対する健康づくりや生きがい対策の場として、高齢者のクラブ活動等やスカイウエル、風呂等の利用があった。 常磐苑：年間利用者 20,345人、開所日数293日 宝生苑：年間利用者 28,874人、開所日数293日 三山木老人いこいの家：年間利用者2,678人、開所日数293日	■老人福祉センター等利用者数 目標：70,000人 実績：51,897人	
4目 老人福祉施設費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	67,276				
決算額	65,308				
地域福祉活動の拠点づくり事業  【健康福祉部社会福祉課】		一般財源 16,409	○地域福祉活動の拠点づくり事業 ・地域の福祉活動拠点としての機能強化と管理維持費の合理化を目的に、市社会福祉センターの指定管理者として、市社会福祉協議会が事業を実施した。 指定管理料：14,200千円 ・自主事業として、社会福祉センターの利用者間交流や情報提供を行った。 ・その他、社会福祉センター和室の畳入替えを実施した。	■社会福祉センター利用人数 目標：45,000人 実績：35,293人	
5目 社会福祉センター費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	17,102				
決算額	16,409				

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果			
ひとり親家庭支援事業  【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 2,240 一般財源 597		○高等職業訓練給付事業 ・養成機関での修業期間中（訓練促進給付金）及び修了後（修了支援給付金）に給付金を支出する。 R5年度受給者：訓練促進給付金対象者3人・支出額2,787千円 修了支援給付金対象者1人・支出額50千円		■高等職業訓練促進給付金受給中の人数 目標：3人 実績：3人			
						1目 児童福祉総務費			
						予算額	3,487		
決算額	2,837			指標設定の根拠		過去の実績			
児童育成事業（育児支援関連）（一部地方創生交付金）  【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 14,520 府支出金 14,003 その他 17,951 一般財源 13,862		○児童福祉週間行事 ・児童福祉週間を設け、各種事業を実施し延べ426人の参加があった。 ○地域子育て支援センター事業 ・河原保育所、三山木保育所、松井山手で乳幼児とその保護者の受入れを行った。 延べ利用者数15,857人 ○ファミリー・サポート・センター事業 ・活動件数1,563件、会員数679人（依頼533人、援助118人、両方28人） ○子育てひろば事業：延べ利用者数5,503人		■ファミリー・サポート・センター年度末会員数 目標：630人 実績：679人 ■市内4ヶ所での地域子育て支援拠点事業の実施 目標：4ヶ所 実績：4ヶ所 ■地域子育て支援拠点施設の利用者数 目標：21,000人 実績：21,360人			
						1目 児童福祉総務費			
						予算額	69,867		
決算額	60,336			指標設定の根拠		過去の実績			

### 3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
児童育成事業（児童虐待未然防止関連） 【健康福祉部子育て支援課】	国庫支出金 240 府支出金 240 一般財源 1,098	○児童虐待防止推進事業 ・小・中学校教員向け研修会2回、市民向け講座4回、市民向け連続講座1回、子どもの虐待防止のための子育て講演会 ・SOSカードを市内公立小学校3年生から中学校3年生、施設等に配布 約9,500枚 ・市職員にオレンジリボンの配布、市内5か所に横断幕、市内3か所に旗を掲示 ・児童虐待防止のオレンジリボンPR動画を市役所内、医療機関、市内商業施設で配信	■要保護児童対策地域協議会の開催 目標：7回 実績：7回 ■啓発活動、研修会等への参加人数 目標：120名 実績：337名	
1目 児童福祉総務費			指標設定の根拠	過去の実績
予算額	1,602			
決算額	1,578			
子育て支援医療費助成事業 【健康福祉部子育て支援課】	府支出金 140,186 一般財源 237,134	○子育て支援医療費助成 ・0歳から高校生の年齢までの子どもの医療費について、保険診療分の一部負担金のうち、1医療機関、1か月につき200円を超える額を助成した。（高校生の年齢の子どもはR5.9月から） ・医療費助成金額及び審査支払手数料（令和5年4月～令和6年3月） 医療費助成金額：359,912,038円 審査支払手数料：11,981,258円	■対象児童に対する子育て支援医療費受給者証交付割合 目標：100% 実績：99.4%	
1目 児童福祉総務費			指標設定の根拠	-
予算額	377,434			
決算額	377,320			
民間保育園・認定こども園運営支援事業 【輝くこども未来室】	国庫支出金 609,233 府支出金 304,495 その他 44,425 一般財源 192,384	○民間保育所・民間認定こども園・民間小規模保育事業所における保育事業 ・民間保育所、民間認定こども園及び民間小規模保育事業所において、保育が必要な乳幼児の保育を行った。 延べ受入れ児童数：11,627人 ・民間保育所・民間認定こども園・民間小規模保育事業所に対して運営助成を行った。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
2目 児童措置費			指標設定の根拠	-
予算額	1,322,181			
決算額	1,150,537			

### 3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
児童館事業  【健康福祉部子育て支援課】		一般財源  10,072		○子育て支援事業 ・田辺児童館、大住児童館、南山こどもセンター、普賢寺児童館において、親子が交流できる親子教室を開設するとともに、子育てについて相談できる育児相談など各種事業を実施した。 ・延べ利用者数 田辺児童館 872人 大住児童館 12,464人 南山こどもセンター 4,754人 普賢寺児童館 5,474人	■大学生以上の世代との交流ができる事業の開催 目標：実施 実績：実施 ■児童館の利用者数 目標：16,000人 実績：23,564人		
3目 児童館費							
予算額	13,541						
決算額	10,072						
児童発達支援事業  【健康福祉部子育て支援課】		その他  132		○児童発達支援事業 ・心身の発達に課題のある就学前幼児を対象に児童福祉法に基づく児童発達支援事業を行った。 対象児童：15人 延べ利用回数：416回 ○訪問指導等 ・新規通所児童の家庭訪問 6件、通所児童の併行通園先からの来館見学 5件	■新規通所児童に対する家庭訪問の割合 目標：100％ 実績：100％ ■通所児童の併行通園先からの来館見学の割合 目標：100％ 実績：66.7％		
3目 児童館費							
予算額	208						
決算額	132						
各種保育サービス事業  【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源  9,306 9,306 10,704 34,630		○一時的保育事業 ・R5.4に開園した大住こども園において、新たに一時的保育事業を開始、計3施設で家庭での保育が困難になった児童を一時的に預かり、子育て支援を行った。 (延べ利用数4,792人) ○京田辺市病児保育事業 ・児童が疾病中又は回復期において、医療機関に付設された専用スペースで担当看護師、保育士による保育を浜口キッズクリニックにて実施した(延べ利用数825人)。また、R5.4に開園した大住こども園においても新たに看護師を配置し、病児保育(体調不良時対応型)を実施した(延べ利用数217人)。	■A I マッチング導入による超過勤務時間の縮減率 目標：30％ 実績：30％		
4目 保育所・こども園費							
予算額	67,811						
決算額	63,946						

3款 民生費 2項 児童福祉費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
市立保育所運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	7, 716 9, 260 109, 902 68, 717	○公立保育所における保育事業 ・保育を必要とする乳幼児の保育を行った。（延べ受入れ児童数7, 366人） ○各種検診事業 ・内科、歯科、視力検診等を行った。 ○医療的ケア児の受け入れ ・看護師を配置し、医療的ケア児を受け入れることができた。	■年度当初の待機児童数 目標：0人 実績：0人	
4目 保育所・こども園費						
予算額	207, 418				指標設定の根拠	－
決算額	195, 595					

3款 民生費 3項 生活保護費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
生活保護事業 【健康福祉部社会福祉課】		国庫支出金	948,034	○生活保護 ・生活困窮者に対する保護等を実施した。 生活保護受給世帯数（停止世帯含む）598世帯（令和6年3月末） 生活保護受給人員（停止世帯含む）729人（令和6年3月末） 保護率9.7‰（令和6年3月） 面接相談延べ件数132件 生活保護申請件数71件 開始件数54件 廃止件数56件 就労支援対象者118人（うち就労者14人）		■適正な制度の実施 目標：実施 実績：実施 ■面接相談件数 目標：165件 実績：132件 ■就労支援選定者数 目標：100人 実績：118人	
2目 扶助費		府支出金	9,440				
		一般財源	266,054				
予算額		1,286,564					
決算額		1,223,528					
						指標設定の根拠	過去の実績

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果		
乳幼児健診事業  【健康福祉部子育て支援課】		一般財源	7,050	○乳幼児健診 3か月児健康診査 24回（受診者 499人、受診率98.6％） 1歳6か月児健康診査 12回（受診者 516人、受診率97.7％） 3歳6か月児健康診査 12回（受診者 578人、受診率98.3％）	■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3か月 目標：98％ 実績：98.6％ ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 1歳6か月 目標：95％ 実績：97.7％ ■市内乳幼児に対する健診受診者の割合 3歳6か月 目標：95％ 実績：98.3％			
					1目 保健衛生総務費			
					予算額	9,082	指標設定の根拠	過去の実績
					決算額	7,050		
母子保健事業  【健康福祉部子育て支援課】		国庫支出金 65,010 府支出金 20,272 その他 198 一般財源 41,612	○母子保健事業 ・市不妊治療助成人数【一般】153人（実人数）、239人（延べ） ・母子健康手帳の交付（妊娠届出数）463人。妊婦健康診査（14回）、妊婦歯科健康診査（1回）の受診票発行。 妊婦健康診査助成人数（延べ681人）、妊婦歯科健診助成人数（178人） ・妊娠届出者とその夫を対象としたパパママセミナーを実施。 （チャレンジ編5回、ハローベビー編3回、クッキング編3回実施） ・産後体調不良や多胎の産婦に対してヘルパー派遣を実施。 利用者実人数 16人（派遣回数 213回・派遣時間 278.5時間）（内産前ヘルパー 3人） ・こんにちは赤ちゃん事業を実施（訪問件数 485件） ・絵本プレゼント事業を実施（485人） ・乳幼児発達相談事業：10か月児発達相談受診者513人、2歳児発達相談受診者は603人 ・親子の絆づくりプログラム「赤ちゃんがきた！」の実施。（5月・8月・11月・2月に実施。延べ参加者30組） ・はぐはぐ出産・子育て応援事業（出産応援：646人・子育て応援：539人）	■こんにちは赤ちゃん訪問率 目標：98％ 実績：99％ ■10か月発達相談受診率 目標：97％ 実績：96.8％ ■産後退院してからの1か月程度、助産師や保健師等からの指導・ケアを十分に受けることができた割合 目標：75％ 実績：79.6％				
				1目 保健衛生総務費				
				予算額	189,657	指標設定の根拠	過去の実績	
				決算額	127,092			
		(前年度繰越)	37,425					

#### 4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果			
健康づくり事業（一部地方創生交付金）  【健康福祉部健康推進課】  1目 保健衛生総務費  予算額  決算額		国庫支出金 一般財源	1,108 1,573	○テクテクたなウォーク事業を実施 応募者133人 ○歯のひろばは、コロナ対応により少し規模を縮小して実施。 ○健幸スポットを実施5,053人。 ○「第2期健康増進計画・食育推進計画」を推進。 ○健幸パスポート事業の実施（応募者345人） ○健幸レシピを周知。クックパッドアクセス数25,722回、市内スーパー等13箇所にレシピスタンド設置。 ○受動喫煙防止啓発（駅周辺横断幕、市広報、世界禁煙デー庁舎内展示）	■健幸パスポート応募者数 目標：400人 実績：345人 ■健幸スポット利用者数 目標：3,600人 実績：5,053人			
					指標設定の根拠	過去の実績		
感染症対策事業  【健康福祉部健康推進課】  2目 予防費  予算額  決算額		国庫支出金 府支出金 一般財源	220,758 212 47,685	○高齢者インフルエンザ予防接種率：48.2% ○高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳）：46.8% ○風しんの抗体検査及び第5期（定期）接種率：7.2% 抗体検査受検率：36.7% ○ヒトパピローマウイルス感染症予防接種（定期）：603回 （臨時）新型コロナワクチン接種の実施	■高齢者インフルエンザ予防接種率 目標：50% 実績：48.2% ■高齢者肺炎球菌ワクチン（定期）接種率（65歳） 目標：50% 実績：46.8%			
			(翌年度繰越)	15,500	指標設定の根拠	過去の実績		
予防接種事業  【健康福祉部子育て支援課】  2目 予防費  予算額  決算額		一般財源	145,196	○予防接種法に基づいた各種予防接種事業を実施した。 ・ヒブワクチン延べ接種回数 2,338回 ・小児用肺炎球菌ワクチン延べ接種回数 2,021回 ・四種混合延べ接種回数 2,161回 ・BCG接種率 100.2% ・日本脳炎接種率 138.9% ・MR（麻しん・風しん混合）接種率 1期 90.8%、2期 86.6% ・二種混合（2期）接種率 81.7% ・水痘延べ接種回数 1,025回 ・B型肝炎延べ接種回数 1,511回 ・ロタウイルスワクチン 1,182回	■MR（麻疹・風疹混合予防接種）Ⅰ期接種率 目標：95% 実績：90.8% ■MR（麻疹・風疹混合予防接種）Ⅱ期接種率 目標：95% 実績：86.6% ■BCG予防接種接種率 目標：95% 実績：100.2%			
					指標設定の根拠	-		

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
成人保健事業 【健康福祉部健康推進課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	400 3,617 57,476	○各種検（健）診 ・大腸がん検診 受診率4.3%、胃がん検診 受診率1.6% 肺がん検診 受診率2.3% 子宮頸がん検診 受診率24.1%、乳がん検診 受診率21.4% ・いきいき健康診査18.0%（30・35歳女性）、3.1%（30～39歳男女） ○各種がん検診について啓発及び受診機会の提供 ・がん検診推進事業対象者に検診の無料クーポン券と検診手帳を送付し検診機会を提供。 ○健康教育（30回、565人）健康相談（28回、180人）	■大腸がん検診受診率 目標：6.6% 実績：4.3% ■いきいき健康診査受診率（30・35歳女性） 目標：22.6% 実績：18.0%	
3目 成人保健対策事業費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	64,093					
決算額	61,493					
地球温暖化対策推進事業 【経済環境部環境課】		府支出金 一般財源	6,766 2,864	○第2次京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の推進 ・地球温暖化対策普及啓発事業を実施した。 ・COOL CHOICE普及啓発事業を実施した。 ・住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム設置に対し補助金を交付した。	■住宅用蓄電池システム・太陽光発電システム補助金交付件数 目標：55件 実績：55件	
5目 環境衛生費					指標設定の根拠	第2次京田辺市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）
予算額	9,663					
決算額	9,630					
エコオフィス推進事業 【経済環境部環境課】		一般財源	392	○エコオフィスの推進 ・KES環境マネジメントシステム（ステップ2）により、環境改善活動を実施し、その認証を得た。 ・ゼロカーボンオフィス検討プロジェクト会議を開き、市役所の地球温暖化対策を進めた。 ・職員研修として環境セミナーを開催した。 ・職員への環境意識の啓発及び情報提供として、年間を通して職員共通掲示板にコラムを掲載した。 ・令和5年度京田辺市電動車導入計画及び令和5年度公共施設LED照明導入計画を策定した。	■KES環境マネジメントシステム認証数 目標：32施設 実績：32施設	
5目 環境衛生費					指標設定の根拠	京田辺市ゼロカーボンオフィス実行プラン
予算額	392					
決算額	392					

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
火葬料補助事業 【経済環境部環境課】		一般財源 22, 574	○火葬料の補助 ・補助金交付件数 582件	■補助金交付率 目標：100％ 実績：100％	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	-
予算額	26, 000				
決算額	22, 574				
環境保全活動支援事業 【経済環境部環境課】		一般財源 3, 948	○第3次京田辺市環境基本計画の策定業務 委託事業者を選定して委員会の開催、アンケート調査の準備など実施した。 ○きょうたなべ環境市民パートナーシップの活動支援 ・保全活動及び啓発イベント等への支援 ・緑のカーテン説明会（5月） ・環境フェスタの開催(11月) 参加者2, 346人	■市民講座・環境出前講座の開催数 目標：11回 実績：9回 ■自然観察会の開催数 目標：12回 実績：5回 ■環境フェスタ参加者数 目標：1, 500人 実績：2, 346人	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	第2次京田辺市環境 基本計画 改訂版
予算額	4, 142				
決算額	3, 948				
環境保全事業 【経済環境部環境課】		府支出金 一般財源 70 203	○無秩序な開発行為に伴う山林破壊や廃棄物等による埋立等を防止するための監視及び指導の実施 ○市民一斉清掃 ・年2回（6月、9月） ・回収ごみ総量66.4 t ○空き地除草指導（79件）	■市民一斉清掃の参加延べ人数 目標：23, 000人 実績：22, 074人 ■市民一斉清掃の参加団体数 目標：80団体 実績：69団体	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	第2次京田辺市環境 基本計画 改訂版
予算額	1, 308				
決算額	273				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
水質・騒音・振動調査事業  【経済環境部環境課】		一般財源 1, 851	○市内主要河川の水質検査 ・48箇所（18河川、24地点（年2回）） ○自動車騒音常時監視面的評価 ・4評価区間（4.2km）	■水質検査数 目標：46か所 実績：48か所 ■常時監視評価区間 目標：3区間 実績：4区間	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	2, 800				
決算額	1, 851				
不法投棄等監視体制強化事業  【経済環境部環境課】		その他 1, 164	○一般財団法人家電製品協会の助成制度を活用し、不法投棄未然防止のための各種事業と、回収した不法投棄家電のリサイクル処理の実施 ・環境パトロールの実施 ・監視カメラ・人感センサー等監視システムの運用 ・回収した家電製品のリサイクル処理（16台）	■不法投棄の通報対応率 目標：100％ 実績：100％	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	－
予算額	1, 166				
決算額	1, 164				
動物適正飼養啓発推進・狂犬病予防事業  【経済環境部環境課】		府支出金 一般財源 154 1, 079	○犬の登録及び狂犬病予防注射 ・犬の登録・狂犬病予防注射接種を啓発した。 ・鑑札・注射済票を交付した。 ・犬の登録件数：3, 676頭（新規登録件数216頭） ・狂犬病予防注射済票の交付数：2, 756件 ○適正飼養の啓発 ・飼養マナーについて、広報紙・ホームページなどにより啓発した。 ・犬、猫の苦情に府保健所とともに対応した。	■狂犬病予防注射接種率 目標：70％ 実績：75％	
5目 環境衛生費				指標設定の根拠	府の基準
予算額	1, 402				
決算額	1, 233				

4款 衛生費 1項 保健衛生費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
市営墓地管理事業 【経済環境部環境課】		その他 1, 525	○市営大住霊園の管理 ・墓地内清掃、ごみ集積場整理、散水、除草高低木剪定 ・使用料の徴収 ・墓地管理システム運用 ・植栽の整備等	■使用区画数 目標：814区画 実績：806区画	
5目 環境衛生費					
予算額	2, 213			指標設定の根拠	全区画数
決算額	1, 525				

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源   (翌年度繰越)	126,015 475,669   450	○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。		■ごみの収集量 目標：15,100 t 実績：12,656 t	
						■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
						■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%	
						指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		632,949	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		601,684	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		13,903	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■ごみの持込量 目標：4,055 t 実績：3,933 t	
予算額		632,949	■資源化率 目標：26.2% 実績：16.8%				
決算額		601,684	指標設定の根拠			一般廃棄物（ごみ） 処理基本計画	
ごみ減量化推進事業 【経済環境部清掃衛生課】		一般財源	11,611			指標設定の根拠	
1目 じん芥処理費				○京田辺エコパークかんなびとの協働 ・リユース事業を手がける市民ボランティア団体「京田辺エコパークかんなび」との職員の垣根を越えた協働事業を実施した。市はリサイクル施設の1フロアを無償で貸与し、当該団体はリユース事業を行った。年間の売り上げは約3,432千円、エコ効果は約16トンであった。リユースの促進のため、市は専門職員を3名配置し、一般家庭のリユース引取り事業を行った。 ○再生資源集団回収事業へのインセンティブの付与 ・ごみの減量を図るために、市内団体の再生資源集団回収事業補助事業を実施した。令和5年度では地域の自治会など82団体が参加し、1,483トンの資源がリサイクルされた。		■エコパークかんなびリユース量 目標：32 t 実績：16 t	
予算額		13,903	■集団回収量 目標：2,438 t 実績：1,483 t				
決算額		11,611	指標設定の根拠			過去の実績	
し尿等の適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	7,265 36,329			指標設定の根拠	
2目 し尿処理費				○市内公共下水道の普及に伴い減少するくみ取り便所から発生するし尿等を処理した。 ○し尿については、し尿くみ取り券により料金を徴収し、市の委託業者（1者）が収集運搬を行い、環境衛生センター緑泉園にて前処理後に地下水と希釈し、下水道に直接放流した。 ○今後、整備が必要となる緑泉園施設の基本事項を定めるとともに、緑泉園施設の更新に向けた業務の入札を実施した。		■し尿・浄化槽汚泥等の処理量 目標：2,184kℓ 実績：2,237kℓ	
予算額		45,533	指標設定の根拠			過去の実績	
決算額		43,594	指標設定の根拠			過去の実績	
ごみ適正処理事業 【経済環境部清掃衛生課】		その他 一般財源	126,015 475,669   (翌年度繰越)			○ごみの処理 ・1年間に、京田辺市内の家庭系ごみ12,656トンを収集した。事業系ごみを含む持込ごみ3,933トンと合わせて、合計16,589トンについて環境衛生センター甘南備園で処理を行った。うち、14,835トンを焼却処理し、1,576トンを資源化した。市内全域の資源化量は、市民の集団回収による1,483トンと合わせて3,059トンとなった。 ○環境を守るために ・ごみ処理施設周辺の環境を守るため、環境測定を実施した。環境衛生センター甘南備園焼却施設にあっては、排ガス、焼却灰・ばいじんの組成調査、作業環境調査を実施し、市内公共施設周辺の土壌調査や、環境衛生センター天王碧水園の地下水等水質検査を継続的に実施した。	
1目 じん芥処理費							

4款 衛生費 2項 清掃費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
可燃ごみ広域処理施設整備事業  【経済環境部ごみ広域処理推進課】		府支出金	31,500	・枚方京田辺環境施設組合による施設建設（負担金）	-	
		その他	50,000			
		一般財源	41,109			
3目 環境衛生施設整備費						
予算額	124,837				指標設定の根拠	-
決算額	122,609					

5款 労働費 1項 労働諸費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
放置自転車対策事業 【建設部計画交通課】		地方債 その他 一般財源  1, 100 460 8, 073	○無料自転車駐車場条例の運用：無料自転車駐車場条例の適正な運用を図るべく、各自転車駐車場の利用状況の確認及び違反車両への警告文の貼付など、更なる条例周知に努めた。また、条例に基づき、無料自転車駐車場における長期滞留自転車等の撤去及び返還を行った。	■撤去自転車等台数の減少 目標：400台 実績：202台	
1目 労働諸費					
予算額	10, 243			指標設定の根拠	過去の実績
決算額	9, 633				

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
農業委員会運営事業  【農業委員会事務局】		府支出金 7,456 その他 404 一般財源 5,510	○農地法関係業務 ・農業委員会総会を開催し、農地法に基づく案件等について審議した。(12回) ・農業委員改選後の初総会において、会長等の役員選出、農地利用最適化推進委員の選任を行う(1回) ・農地利用の最適化を進めるため、農地利用最適化推進会議を開催した(12回) ・総会審議案件の確認のため現地調査を実施した。(延べ参加委員62人) ・農地パトロール・利用状況調査を実施した。(1回) ○農業振興業務 ・農地・農政委員会、広報アイデア委員会を開催した。(6回) ・広報紙「のうぎょう委員会だより」を発行し、農家世帯に配布及び一般世帯にも回覧を実施した。(3回×4,500部=13,500部発行) ・地元農家が栽培するもち米を使った餅、及び酒米を使用した「日本酒」を、市民イベント会場で直売することで、米の消費拡大に貢献した。 ・農業委員会活動先進地の視察を実施(愛知県岡崎市・日進市) ・農業の担い手育成のための施設や産直品開発・販売の拠点の視察を実施(愛知県立農業大学校、京都府内・愛知県内農産物直売所)	■農業委員会総会開催回数 目標：13回 実績：13回 ■農地利用最適化推進会議開催回数 目標：12回 実績：12回	
1目 農業委員会費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	13,756				
決算額	13,370				
農業特産物振興事業  【経済環境部農政課】		一般財源 6,777	○茶業振興事業 ・茶の消費拡大と茶業の振興のため、転入記念品として茶器等の贈呈(延べ7,900世帯達成)を行った。 ・全国茶品評会で、玉露及びてん茶の部を合わせて1点の入賞を果たした。 ○農業・農村振興に係る補助金等 ・農業振興を図るため、団体の活動(ナス塾等8団体)、共同出荷(47名)、廃ビニール処理(102名)、ジャンボタニシ駆除剤(50名)、新規にナス栽培を開始した農業者(1戸)に対する補助を行った。	■ナスの栽培面積 目標：12ha 実績：6.5ha ■優良品種茶栽培面積 目標：23.8ha 実績：25.2ha ■えびいも栽培面積 目標：3ha 実績：3.7ha	
3目 農業振興費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	8,016				
決算額	6,777				

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
農業経営活性化支援事業 【経済環境部農政課】		府支出金 一般財源 8,874 6,215	548 2,484	○担い手の育成 ・認定農業者の認定 年2回 ・制度資金を利用した農業者に対して利子助成を行った。（49千円） ・新規就農者への交付金の交付を行った。（6件8,850千円） ○生産・出荷体制の整備 ・担い手農家の農業施設・機械の整備及び農業者で組織する団体の共同利用施設・機械等の整備への補助を行った。（担い手農家21件1,159千円、農業者団体4件3,738千円） ○農地集積支援 ・地域計画策定に向けた地域との話し合いを行った。	■地域認定農業者数 目標：145人(団体) 実績：146人(団体) ■農作業受託組織数 目標：5団体 実績：5団体 ■地域計画の作成に継続して取り組んだ地域(累計) 目標：6地域 実績：6地域	
3目 農業振興費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	16,439					
決算額	15,089					
鳥獣被害防止対策事業 【経済環境部農政課】		府支出金 一般財源 548 2,484	○有害鳥獣（イノシシ）の捕獲 ・檻・ワナの設置 ・猟友会に有害鳥獣捕獲業務を委託し、イノシシ63頭を捕獲した。 ・府（振興局・普及センター）と共に有害鳥獣対策チームを発足。普賢寺・打田にて集落点検を実施。	■有害鳥獣（イノシシ）捕獲数 目標：30頭 実績：63頭 ■防護柵設置延長 目標：1,300m 実績：215m		
3目 農業振興費				指標設定の根拠	京田辺市鳥獣被害 防止計画	
予算額	3,570					
決算額	3,032					
水田活用推進事業 【経済環境部農政課】		府支出金 一般財源 3,047 321	○地域農業再生協議会の開催 ・地域農業再生協議会を開催した。（2回） ○良質米出荷奨励事業 ・良質米の生産拡大を進め、流通の適正化を図るため、一等米を出荷した農業者及び農業団体に対して助成を行った。（一等米4,703袋、助成金：2,351千円）	■地域農業再生協議会の開催 目標：2回 実績：2回		
3目 農業振興費				指標設定の根拠	京田辺市地域農業 再生協議会規約	
予算額	3,978					
決算額	3,368					

6款 農林水産業費 1項 農業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中山間地域・多面的機能保全活動支援事業 【経済環境部農政課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	10,871 5,435 5,436	○条件不利地域の農業生産機能確保 ・条件不利地域の中山間地域等の農業生産活動の継続と国土保全、水源かん養など多面的機能の確保を図った。 (多面的：8地区243.8ha、事業費：15,762千円) (中山間：4地区35.6ha、事業費：5,980千円)	■集落協定（中山間）の地区数 目標：4地区 実績：4地区 ■多面的機能直接支払の実施地区数 目標：7地区 実績：8地区	
4目 農業構造改善事業費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	21,794					
決算額	21,742					
土地改良事業 【経済環境部農政課】		国庫支出金 府支出金 地方債 その他 一般財源	22,500 2,250 28,500 23,775 19,672	○市単独土地改良事業市内農道舗装工事 ・農道アスファルト舗装工 L=147m ○農地耕作条件改善事業東地区農地乾田化工事 ・事業面積 A=9.8ha ○市単独土地改良事業東地区排水路整備工事 ・排水路整備 L=100.1m	■農道舗装延長 目標：100m 実績：147m ■乾田化施工面積 目標：26ha 実績：26.3ha ■ため池ハザードマップ作成箇所数 目標：5箇所 実績：4箇所	
5目 農地費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	110,500	(翌年度繰越)	2,800			
決算額	96,697	(前年度繰越)	47,190			

6款 農林水産業費 2項 林業費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
森林保全事業  【経済環境部農政課】		その他 一般財源	1,945 5,750	○森林環境整備活動補助 ・薪甘南備山保存会の森林環境整備活動に補助を行った。（補助金：250千円） ○生活環境保全林施設管理 ・生活環境保全林の施設管理業務を委託により実施した。（委託料：4,290千円） ○市造林地間伐事業 ・市造林地の間伐を行った。（工事請負費：1,210千円） ○森林環境譲与税を活用し、林地台帳・林地台帳地図作成業務を行った。 （委託料：1,945千円）	■市造林地の間伐面積（年度別計画） 目標：1.42ha 実績：1.42ha ■モデルフォレスト運動参加者延べ人数 目標：65人 実績：33人		
1目 林業振興費							
予算額			7,695			指標設定の根拠	過去の実績
決算額			7,695				
水辺の散策路環境整備事業  【建設部公園緑地課】		一般財源	561	○ルートメンテナンス 高木伐採工事を行った。 ○広報 スマートフォンによるアプリの運用	■ルートメンテナンス数 目標：1ルート 実績：1ルート		
2目 緑化推進費							
予算額			561			指標設定の根拠	-
決算額			561				
緑化推進事業  【建設部公園緑地課】		その他 一般財源	1,386 28,696	○公共緑地維持管理 ・市内77箇所の公共緑地の植栽管理、園内清掃、施設等点検補修を行った。 ○緑化啓発活動 ・誕生記念樹配布申込 99人(11/3実施分)、112人（3/20実施分）計211人 ・第27回京田辺市民記念植樹祭植樹者 12組 ・生垣設置奨励補助 1件 ・すてきなまちなみ支援事業 公園・緑地等15団体、道路6団体 計21団体	■誕生記念樹配布数 目標：200人 実績：211人		
2目 緑化推進費							
予算額			32,556			指標設定の根拠	過去の実績
決算額			30,082				

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
消費者行政推進事業 【経済環境部産業振興課】		府支出金 一般財源 336 982		○消費生活センター ・相談員として会計年度任用職員を2名配置し、週5日の相談に応じた。 ○消費者問題啓発 ・消費生活展2回、消費生活講座2回、出前講座7回、ミニ出前講座7回を開催した。 ・田辺署と協力し、特殊詐欺被害防止啓発活動7回を行った。 ・特殊詐欺等防止対策機器購入費補助事業を実施し、129名に対し補助金を交付した（補助総額609千円）。	■相談 市広報への掲載やセンターだよりの回覧、また街頭やイベントでの啓発活動によるセンター認知度向上を図り、557件の相談に対応した（情報提供による共有も含む）。 ■講座等開催 市民に身近で関心のあるテーマで講座を16回開催、また田辺署と連携した啓発活動を7回実施し、被害の未然防止に努めた。	
1目 商工業総務費					指標設定の根拠 －	
予算額	1,322					
決算額	1,318					
市民・企業連携推進事業 【経済環境部産業振興課】		一般財源 1,130		○シゴトニア ・来場者2,346人、出展者13団体 ○田辺高校連携事業（工場見学、ものづくり体験・企業交流会等） ・実施件数11件、参加者191人、参加企業39社 ○企業の魅力発見バスツアー ・参加者7人、訪問企業4社 ○働くキョウタナビト事業 ・紹介企業4社 ○夏休み親子工場見学会 ・参加100名	■京田辺市民まつりにおけるシゴトニア開催を通じて市民に対して市内企業を周知した。 ■田辺高校高校生に対し、連携事業を通じて市内企業の事業内容や魅力を伝える機会を創出した。 ■企業の魅力発見バスツアー開催を通じて京阪奈学研都市エリアの大学生に対して企業規模の異なる市内企業を紹介し、各企業の魅力を伝える機会を創出した。 ■働くキョウタナビト事業（市内ものづくり企業の代表者インタビュー）を実施し、市広報紙等を通じて各企業の魅力を発信した。 ■夏休み親子工場見学会を市内企業と共催することで、市内の小学生に市内企業やものづくり企業の魅力を伝える機会を創出した。	
2目 商工業振興費					指標設定の根拠 －	
予算額	1,608					
決算額	1,130					

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
商工団体支援事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部産業振興課】	国庫支出金 400 一般財源 21,314	○商工会活動支援 ・小規模事業補助金（15,197千円） ・振興事業補助金（5,617千円） ○商店街活動支援 ・空き店舗活用にぎわい創出事業補助金（1件300千円） ・イベント事業補助金（1件500千円） ・研修調査補助金（2件100千円）	■市が、（小規模事業者を支援する）商工会を支援することで、商工会の人員体制や相談体制等の安定に繋げ、小規模事業者の経営改善等に努めた。 ■商工会会員数 商工会の体制強化に伴う事業者支援の拡大により、副次的効果として会員数が前年より33名増加し1,193名となった。	
2目 商工業振興費				
予算額	22,351		指標設定の根拠	-
決算額	21,714			
中小企業融資保証料・利子補給事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 24,613	○京都府中小企業融資保証料補給・利子補給 ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して保証料補給金を交付した。（75件 6,153千円） ・一般資金、小規模企業おうえん融資利用者に対して利子補給金を交付した。（316件 15,160千円） ○日本政策金融公庫融資利子補給 ・マル経融資利用者に対して利子補給金を交付した。（91件 3,274千円） ・新創業融資利用者に対して利子補給金を交付した。（1件 26千円）	■中小企業者等の資金繰りや事業継続支援のため、保証料補給・利子補給を行い、事業者の経営基盤の強化等に努めた。	
2目 商工業振興費				
予算額	24,755		指標設定の根拠	-
決算額	24,613			
新産業創出交流センター事業 【経済環境部産業振興課】	一般財源 4,000	○地域産業振興事業 ・けいはんなビジネスメッセの開催（10月5日～6日） ・メッセナゴヤ2023にて市内企業とともに企業誘致ブース出展 ○中小企業売込み隊人材派遣（推進機構職員派遣） ・有望テーマに対する販路拡大支援やコーディネーターによるマッチング活動など	■新産業創出交流センターの展示会事業による商談機会の提供や中小企業売込み隊への人材派遣を通じて市内企業の支援を図った。 ・新産業創出交流センターによる展示会等への出展件数 3件 ・中小企業売込み隊人材派遣（推進機構職員派遣） 8件	
2目 商工業振興費				
予算額	4,000		指標設定の根拠	-
決算額	4,000			

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
産業創出事業（一部地方創生交付金） 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 一般財源 3,563 5,591		○起業家育成施設（D-egg）入居費補助事業 ・同志社大学等の知的財産を活用した起業家育成、市内企業等の新産業創出による産業活性化を目的とし、D-egg入居者の入居費の一部を助成した。（9件2,029千円） ○起業家育成施設（D-egg）退去後市内立地補助事業 ・D-egg退去後の企業の市内立地を目的とし、市内テナント等の賃料の一部を助成した。（1件525千円）	■D-eggの入居及び企業の市内立地を促すことを目的として、起業家育成施設（D-egg）入居補助、起業家育成施設（D-egg）退居後市内立地補助を行った。 ■新たに2事業者がD-eggに入居した。 ■産学連携コーディネーターが延べ259件の企業を訪問した。	
2目 商工業振興費					指標設定の根拠	-
予算額	9,433					
決算額	9,154					
キャッシュレス決済ポイント還元事業 【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 一般財源 66,798 45,618		○キャッシュレス決済ポイント還元事業（第5弾/令和6年1月12日～令和6年2月12日） ・物価高騰の影響を受けている市内の中小・小規模事業者（商業）支援のため、キャッシュレス決済サービスを活用したポイント還元事業（還元率：最大20%）を実施したもの。（ポイント交付額107,892千円）	■キャッシュレス決済ポイント還元事業により、約6億9,800万円の経済効果があり、物価高騰の影響を受けている市内中小企業者の支援につなげた。	
2目 商工業振興費					指標設定の根拠	-
予算額	112,417					
決算額	112,416					

7款 商工費 1項 商工費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
観光推進事業（一部地方創生交付金）  【経済環境部産業振興課】		国庫支出金 一般財源	9,765 40,135	○観光振興 ・甘南備山観光施設清掃業務を委託し、適切な維持管理を行った。 ・観光パンフレットを増刷した。 ・大河ドラマを活用した地域活性化事業を観光協会など関係機関と連携のうえ実施し、地域活性化を図った。 「知ってる？家康」デジタルスタンプラリー（参加者 761名） どうする家康パブリックビューイング（参加者 140名） どうする家康パネル展（期間中來場者 3,185名） 伊賀越えゆかりの地活性化事業メインイベント（來場者 約800名） 伊賀越えVR制作（産学官金連携事業として） ・専門人材による本市への造成ツアーの催行（2回 44名） ○観光協会への支援 ・花見ウォークなどの事業や観光案内所（京たなべ玉露庵）及び京田辺市駅ナカ案内所の運営に対して支援を行った。	■NHK大河ドラマ放送を契機に、本市にゆかりのある「伊賀越え」を活用した地域活性化事業を実施し、本市PR及び誘客を図った。 ■観光協会運営をはじめ、京たなべ玉露庵の運営を支援し、観光振興を図った。 ・観光入込客 903千人 ・観光消費額 19.95億円 （令和5年実績）	
3目 観光費					指標設定の根拠	-
予算額	49,906					
決算額	49,900					
広域観光事業（一部地方創生交付金）  【経済環境部経済環境政策推進室・産業振興課】		国庫支出金 一般財源	1,828 3,490	○お茶の京都DMO分担金 ・お茶の京都DMOが実施する広域観光等事業への参画支援を行った。 ○お茶の京都DMOとの連携事業 ・DMOと連携し広域観光の振興を図った。 ○三山木駅前茶園風園庭管理 ・三山木駅前茶園風園庭管理業務を委託し、観光PRとしての茶園景観の適切な維持管理を行った。	■お茶の京都DMOが実施した商談会への参加や着地型ツアー造成等に参画し、広域観光の振興を図った。 ・観光入込客 903千人 ・観光消費額 19.95億円 （令和5年実績）	
3目 観光費					指標設定の根拠	-
予算額	5,318					
決算額	5,318					

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
舗装維持修繕事業 【建設部施設管理課】		国庫支出金 41,511 地方債 89,900 一般財源 7,221		○道路舗装修繕工事 ・市道山手幹線舗装修繕工事 ・市道新田辺駅前線舗装修繕工事 ・市道薪新田辺線舗装修繕工事 ・市道大住ヶ丘4号線舗装修繕工事 ・市道新田辺東8号線他舗装修繕工事	■舗装修繕路線数 目標：5線 実績：6線	
2目 道路維持費					指標設定の根拠	京田辺市道路 舗装修繕計画 京田辺市生活道路 舗装修繕計画
予算額	162,498					
決算額	138,632	(前年度繰越)	44,619			
幹線道路整備事業 【建設部都市整備課】		一般財源 15,010		R4に引き続き、大住草内線の予備設計の修正業務を実施	■事業費進捗率 目標：9% 実績：7.2%	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	-
予算額	15,010					
決算額	15,010	(前年度繰越)	15,010			
道路改良事業 【建設部都市整備課】		国庫支出金 13,862 地方債 53,600 一般財源 15,323		長尾谷大欠線道路改良工事の実施（R4線） 東興戸線道路改良工事に伴う用地取得を実施（R4線） 東興戸線道路改良工事を実施（翌年度繰越）	■令和5年度完了（長尾谷大欠線） 目標：100% 実績：100%	
3目 道路新設改良費					指標設定の根拠	-
予算額	130,545	(翌年度繰越)	45,000			
決算額	82,785	(前年度繰越)	81,740			

8款 土木費 2項 道路橋梁費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
可燃ごみ広域処理施設整備事業  【経済環境部ごみ広域処理推進課】		地方債 一般財源	10,800 1,291	・市道甘南備台1号線道路整備工事請負契約締結	-	
3目 道路新設改良費		(翌年度繰越)	62,900			
予算額	75,000					
決算額	12,091					
					指標設定の根拠	-
橋梁長寿命化修繕・耐震補強事業  【建設部施設管理課】		国庫支出金 一般財源	2,316 9,144	○長寿命化修繕計画改定 ○長田橋耐荷性等橋梁調査業務	■長寿命化修繕計画改定 目標：完了 実績：完了	
4目 橋梁維持費						
予算額	11,570					
決算額	11,460					
					指標設定の根拠	京田辺市橋梁長寿命化修繕計画

8款 土木費 3項 河川費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
河川改修事業  【建設部都市整備課】		国庫支出金 府支出金 地方債 一般財源	29,000 29,000 127,400 28,640	○吉原川の河川改修工事の実施 ○新西浜放水路の整備に伴い取得した用地の償還手続（学研公社） ○新西浜放水路の整備工事（一部翌年度繰越）	■吉原川の改修延長L=270m 目標：180m 実績：180m ■新西浜放水路の改修延長L=325m 目標：80m 実績：0m（翌年度繰越）	
2目 河川改修事業費						
予算額	279,796	(翌年度繰越)	60,090		指標設定の根拠	－
決算額	214,040	(前年度繰越)	111,128			
排水路整備事業  【建設部都市整備課】		国庫支出金 地方債 一般財源	40,672 43,400 14,592	○興戸地区内排水路事業に係る用地補償 ○興戸地区内排水路整備工事の実施 ○草内美泥排水路支線整備工事の実施（一部翌年度繰越）	■草内美泥支線整備に係る延長 目標：120m 実績：0m（翌年度繰越）	
3目 排水路整備事業費						
予算額	142,210	(翌年度繰越)	41,720		指標設定の根拠	－
決算額	98,664	(前年度繰越)	10,395			

8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果			
都市計画推進事業  【建設部計画交通課】		一般財源  5,287		○第44～47回京田辺市都市計画審議会 ・田辺地区の都市計画決定に関する付議、都市計画提案制度による多々羅地区の都市計画変更に関する報告・付議、第7回都市計画定期見直しに関する報告・諮問を行った。 ○都市計画図の更新 ・田辺地区の都市計画決定の内容を反映するため、都市計画図の更新を行った。 ○都市計画情報データの公開 ・京都府総合型G I Sに都市計画情報データをセットアップし、インターネット上での公開を行った。		■居住誘導区域内の人口密度 目標：73.6人/ha 実績：77.4人/ha			
								1目 都市計画総務費	
								予算額	6,330
								決算額	5,287
					指標設定の根拠	京田辺市立地適正化計画			
田辺中央北地区新市街地整備促進事業  【企画政策部都市みらい室】		一般財源  2,978		・都市計画に向けた国、京都府との事前調整 ・土地区画整理組合の設立に向けた市関係課との事前協議及び地権者の同意取得への支援 ・土地区画整理準備組合の主要役員との協議 ・土地区画整理準備組合の役員会及び総会の開催 ・土地区画整理組合の理事長・副理事長との協議 ・土地区画整理組合の理事会及び総会の開催 ・地権者勉強会の開催 ・進出を希望する企業への情報提供及び意向聴取 ・令和5年度田辺中央北地区無電柱化支援業務委託の発注（R6年度へ繰越：4,000千円）		■組合施行の土地区画整理事業の事業化 目標：組合設立認可 実績：組合設立認可			
								1目 都市計画総務費	
								2目 区画整理等事業費	
								予算額	9,000
		(翌年度繰越)	4,000		指標設定の根拠	京田辺市立地適正化計画			
		(前年度繰越)	2,978						
有料公園施設運営事業  【市民部文化・スポーツ振興課】		一般財源  107,369		○田辺中央体育館及び有料公園施設の管理運営 指定管理者：NPO法人京田辺市スポーツ協会 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 年間利用者：中央体育館85,154人、スポーツ施設183,060人 ○田辺公園プールの管理運営 指定管理者：ケー・エス・シー クリーン工房SSK 委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日 年間利用者：小人23,088人、大人50,680人、計73,768人		■トレーニングルーム利用人数 目標：20,000人 実績：18,309人 ■田辺公園プール利用人数 目標：99,000人 実績：73,768人			
								5目 公園整備事業費	
								予算額	108,462
								決算額	107,369
					指標設定の根拠	過去の実績			

## 8款 土木費 4項 都市計画費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
公園施設長寿命化対策事業  【建設部公園緑地課】		国庫支出金	26,060	・ふわふわ公園のパーゴラ1基の更新工事を行った。 ・ふわふわ公園の複合遊具からインクルーシブ複合遊具1基への更新工事を行った。 ・田辺公園テニスコート人工芝改修工事を行った。 ・京田辺市公園施設長寿命化計画改定業務を行った。 ・田辺公園園路及び水取公園ジャングルジムの更新に着手した。（R6へ繰越）	■長寿命化対策完了施設数 目標：104施設数 実績：95施設数	
		府支出金	4,427			
		地方債	24,700			
		一般財源	24,029			
5目 公園整備事業費		(翌年度繰越)	10,480		指標設定の根拠	京田辺市公園施設 長寿命化計画
予算額	89,920					
決算額	79,216					
田辺公園拡張整備事業  【建設部公園緑地課】		国庫支出金	25,000	○工事委託 修正設計及び整備について、ParkーPFI事業者へ工事の委託を行った。 ○業務委託 興戸遺跡等の発掘調査の業務委託を行った。 実施設計内容の精査に係る設計監理業務委託を行った。	■特定公園施設工事の着手 目標：着手 実績：着手	
		地方債	22,500			
		一般財源	35,831			
		6目 都市公園新設事業費				
予算額	156,540					
決算額	83,331					

8款 土木費 5項 住宅費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
住宅耐震化等促進事業  【建設部開発指導課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	3,998 1,999 1,999	○耐震診断士派遣事業 ・実施戸数 23戸 ○本格耐震改修費補助事業 ・実施戸数 6戸 ○簡易耐震改修費補助事業 ・実施戸数 2戸  ※広報（4/1）、戸別訪問450件実施 耐震フォーラム開催（9/23） 京田辺市民まつり 木耐震PR（11/3）		■耐震診断士派遣 目標：15件 実績：23件 ■耐震改修費補助 目標：15件 実績：8件	
1目 住宅管理費						指標設定の根拠	京田辺市建築物耐震改修促進計画
予算額	7,996						
決算額	7,996						
空家等対策事業（一部地方創生交付金）  【建設部開発指導課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	561 220 781	・J T I マイホーム借上げ制度説明会を開催した。（9/24） ・空家に関する相談会を開催した。（7/28、1/22） ・ソリデールに関するフォーラムを開催した。（7/22） ・ソリデール事業補助金を交付した。（家賃補助4件、改修費補助0件） ・ソリデールに関する相談会を開催した。（7/22、9/28、11/30）		■相談会の開催 目標：2回 実績：3回 ■若者（大学生等）と高齢者のマッチング 目標：1組 実績：0組	
1目 住宅管理費						指標設定の根拠	京田辺市空家等対策計画
予算額	5,331						
決算額	1,562						
市営住宅長寿命化改修等事業  【建設部開発指導課】		国庫支出金 一般財源	2,622 4,917	○市営住宅の長寿命化等 ・興戸団地第3期の長寿命化改修等工事の設計を行った。		■市営住宅長寿命化改善率 目標：84％ 実績：84％	
2目 住宅建設費						指標設定の根拠	京田辺市営住宅長寿命化計画
予算額	10,000						
決算額	7,539	(前年度繰越)	7,539				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
防火意識啓発事業 【消防本部消防課】		一般財源 47	○防火査察 ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間計画に基づき防火査察を実施 ○予防広報 ・各種火災予防運動等の機会を捉え消防車両等による火災予防広報を実施し、市民等に対して防火意識の高揚に努めた。 ○防火防災体制の強化 ・各区・自治会、自主防災会及び事業所に対して各種訓練等を指導し、防火防災体制の強化に努めた。	■査察件数 目標：270件 実績：318件 ■消防車両による火災予防広報回数 目標：55回 実績：31回 ■訓練等実施回数 目標：280回 実績：250回	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	年間計画 過去の実績
予算額	47				
決算額	47				
消防資機材充実事業 【消防本部警防課】		一般財源 1,782	○警防関係資機材の整備 ・消防用ホース、特定小電力トランシーバー等の資機材を整備した。 ○救助関係資機材の整備 ・空気呼吸用ボンベ、スクーバ用空気ボンベ、レギュレーター等の救助資機材を整備した。 ○救急関係資機材の整備 ・AEDバッテリー、半身訓練人形等を整備した。	■更新計画等に基づいた機材の更新及び導入 目標：9種 実績：9種	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	更新計画
予算額	1,784				
決算額	1,782				
消防職員技能向上事業 【消防本部警防課】		一般財源 624	○警防技術向上訓練、救急訓練を実施し知識、技術の向上を図った。 ○救急救命士1名を養成し資格を取得した。 ○救助関係の研修会等の参加及び各種資格を取得した。 ○救急救命士の病院研修を実施し知識の向上を図った。	■各種講習等受講者数 目標：20人 実績：24人	
1目 常備消防費				指標設定の根拠	年間計画 過去の実績
予算額	724				
決算額	624				

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名	決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
応急手当普及啓発事業 【消防本部警防課】	一般財源 167	○救急講習会等 ・救急蘇生法及び止血等の技術・知識を身に付けてもらうため、一般市民や事業所等を対象に上級救命講習会や普通救命講習会を実施し、一定レベルに達した受講者に修了証を交付した。 上級救命講習：4回 修了証交付者：26人 普通救命講習：51回 修了証交付者：837人 救急指導：55回 参加者：1,249人	<b>■普通救命講習受講者数</b> 目標：910人 実績：837人 <b>■上級救命講習受講者数</b> 目標：40人 実績：26人	
1目 常備消防費				
予算額	167		指標設定の根拠	過去の実績
決算額	167			
防火防災啓発事業 【消防本部予防課】	その他 691	○住宅用火災警報器の設置促進 ・消防フェスで特設ブースを開設した。 ○防火査察 ・年間計画350件中、357件の防火査察を実施した。 ○防火意識の向上 ・火災予防運動等について市広報紙に11回掲載し、ホームページに9回掲載した。	<b>■広報紙等への掲載回数</b> 目標：12回 実績：11回 <b>■査察件数</b> 目標：350件 実績：357件 <b>■自衛消防隊訓練大会の開催</b> 目標：実施 実績：実施	
1目 常備消防費				
予算額	876		指標設定の根拠	過去の実績 年間計画
決算額	691			
井手分署における消防運営事業 【消防本部井手分署】	その他 4,351	○消防資機材等の充実 ・消防用ホース、トランシーバー、パルスオキシメーターなどを更新し、消防力の充実強化や救命率の向上を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・各自治会による自主防災訓練や事業者等に対し、指導等を行い防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した	<b>■消防資機材の整備</b> 目標：整備 実績：整備 <b>■査察件数</b> 目標：142件 実績：130件 <b>■救急等講習会開催回数</b> 目標：16回 実績：21回	
2目 消防分署費				
予算額	5,417		指標設定の根拠	更新計画 年間計画
決算額	4,351			

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果				
宇治田原分署における消防 運営事業  【消防本部宇治田原分署】		その他	3, 775	○消防資機材等の充実 ・除細動器、オートパルス及び吸引器のバッテリーを更新し、消防力の充実強化を図った。 ○防火査察 ・防火対象物等に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・事業所等に対し、消火器の取扱い指導を行い防火・防災意識の向上を図った。 ○救急講習会等 ・救急救命率の向上を目指し、一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。	■消防資機材の整備 目標：整備 実績：整備 ■査察件数 目標：139件 実績：268件 ■救急等講習会開催回数 目標：21回 実績：41回		指標設定の根拠  更新計画 年間計画			
									2目 消防分署費	
									予算額	4, 811
決算額	3, 775									
北部分署における 消防運営事業  【消防本部北部分署】		その他 一般財源	817 16, 348	○消防救急資器材等の充実 ・消防用ホース、トランシーバー、防毒マスク、半自動式除細動器及び携帯用パルスオキシメーターを更新し整備した。 ○防火査察 ・防火対象物に対して防火上の安全を確保するため、年間を通じて防火査察を実施した。 ○防火防災意識の向上 ・区、自治会及び事業所等に対し、消火器の取扱指導、防火講話及び起震車による地震体験を行い、市民の防火、防災意識の向上を図った。 ・救命率向上を目指し一般公募、各種団体に対し普通救命講習会や救急指導を実施した。	■消防資機材の整備 目標：整備 実績：整備 ■査察件数 目標：264件 実績：269件 ■救急等講習会開催回数 目標：20回 実績：16回		指標設定の根拠  更新計画 年間計画 過去の実績			
									2目 消防分署費	
									予算額	18, 277
決算額	17, 165									
消防団育成・強化事業  【消防本部消防総務課】		一般財源	14, 152	○積載車の小型ポンプをB級からC級へ軽量化。 ○綴喜消防ポンプ操法大会に参加	■消防団員数充足率 目標：93.9% 実績：77% ■消防団加入促進活動回数 目標：19回 実績：8回 ■小型動力ポンプ付積載車更新整備（現有30台） 目標：2台 実績：2台		指標設定の根拠  更新計画 年間計画			
									3目 非常備消防費	
									予算額	14, 714
決算額	14, 152									

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
消防体制検討事業 【消防本部消防総務課】		地方債 その他 一般財源	1,800 451 239	消防職員採用計画に基づき新規採用を実施。 京都府南部地域における消防指令業務の共同運用に関する基本協定書の締結 京都府南部消防指令センター実施設計業務	■消防体制基本計画 目標：策定 実績：策定	
4目 消防施設費						
予算額	2,490				指標設定の根拠	－
決算額	2,490					
消防指令システム運営事業 【消防本部通信指令室】		一般財源	27,300	○適正な保守点検を実施し、年間を通じてシステムの安定稼働に努めた。 ○多言語三者同時通訳サービスは、年間3件の外国人が関係する緊急通報に対応した。 ○救急安心センター事業は、けがや病気で悩んでいる方に医師や看護師との電話相談を進めることで、救急車の適正利用を図る。	■高機能消防指令システム・消防救急デジタル無線の安定稼働 目標：100% 実績：100% ■京都府南部消防指令センター共同運用に向けた整備（令和5年度計画分） 目標：100% 実績：100%	
4目 消防施設費						
予算額	28,618				指標設定の根拠	年間計画
決算額	27,300					

9款 消防費 1項 消防費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
防災・減災・危機管理事業  【安心まちづくり室】		国庫支出金 1,239 府支出金 5,953 その他 3,634 一般財源 36,570		○地域防災計画の改訂 ○避難所運営訓練の実施（普賢寺小学校） ○避難所運営個別マニュアルの作成（普賢寺小学校） ○外国語版ハザードマップの作成 ○災害対策備品の購入	■避難所運営訓練を実施した避難所の数 目標：13箇所 実績：13箇所 ■自主防災組織設立数 目標：29組織 実績：28組織 ■防災士資格取得者のいる区・自治会数 目標：42地区 実績：24地区	
6目 災害対策費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	53,895					
決算額	47,396					
防災広場整備事業  【安心まちづくり室】		国庫支出金 30,800 地方債 64,200 一般財源 9,427		○関係部局と整備に向けた協議を実施 ○造成工事を実施 ○建築工事に係る基本・実施設計を作成	■用地取得状況 目標：100% 実績：99% ■第1期整備造成工事 目標：100% 実績：100% ■第1期整備建築工事に係る設計業務 目標：100% 実績：100%	
6目 災害対策費					指標設定の根拠	－
予算額	223,910					
決算額	104,427	(翌年度繰越) 117,407 (前年度繰越) 583				

10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
コミュニティ・スクール推進事業  【教育部学校教育課】		一般財源  149		○学校運営協議会（愛称：なのはな委員会）の開催 ・学校運営協議会を2回開催し、学校経営方針などについて協議した。 ○小規模特認校制度 ・P R パンフレットの作成や学校説明会の開催などによって、小規模特認校制度をお知らせし、校区外から4名の児童が転入学した。		■学校運営協議会開催数 目標：3回 実績：2回 ■ふるさと体験学習開催回数 目標：2回 実績：2回	
2目 事務局費							
予算額	186						
決算額	149						
教育相談事業  【教育部子ども・学校サポート室】		一般財源  3,278		○教育相談回数136回（市費スクールカウンセラー：相談回数31回、相談者延べ人数159人 府費スクールカウンセラー：相談回数105回、相談者延べ人数701人）		■教育相談実施回数 目標：77回 実績：136回	
2目 事務局費							
予算額	5,118						
決算額	3,278						
教育支援教室充実事業  【教育部子ども・学校サポート室】		府支出金 一般財源  890 20,290		○教育支援センターにおける通室児童生徒への支援 ・年間開室日数202日、通室延べ人数1,307人 長期休業中の開室日数19日、通室延べ人数32人 ・通室児童生徒への適切な支援を行うため、公認心理師による専門的な助言を受けた。 ○教育支援センターにおける教育相談事業：教育相談延べ人数116人		■年間開室日数 目標：191日 実績：202日	
2目 事務局費							
予算額	24,083						
決算額	21,180						

## 10款 教育費 1項 教育総務費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果			
通学路等安全対策事業  【教育部学校教育課】		府支出金 一般財源	76 38	○通学路安全推進会議の開催（2回） ○通学路安全点検踏査事業実施（1回） ○安全対策必要箇所　2箇所追加 ○平成24年度～令和5年度実施状況（完了137箇所・実施中8箇所・未定3箇所） ○PTA通学路安全要望について対応	■通学安全推進会議の開催 目標：2回 実績：2回 ■安全対策実施箇所数 目標：9箇所 実績：10箇所				
2目　事務局費									
予算額	210							指標設定の根拠	過去の実績
決算額	114								
学校教育における国際理解 教育事業  【教育部こども・学校サ ポート室】		一般財源	2,764	○外国語指導助手（ALT）の配置 ・外国語指導助手を配置し、中学校では英語授業の補助、課外活動や英語検定に 向けた学習等で指導を行い、語学力の向上や国際文化の理解等を深めた。また、 小学校では外国語活動や外国語科等（1～6年生）の授業補助や協力を通して英 語での対応力の向上や異文化への理解を深めた。 ・市内各公立幼稚園に年間3回派遣し、国際理解教育の一環として園児との交流を 図った。 ・中央公民館を訪問し、幼児を対象とした英語に親しむための「えいごであそぼ う」を実施、異文化への親しみを深めた。	■中学校への派遣日数（延べ） 目標：420日 実績：511日 ■小学校・幼稚園への派遣日数（延べ） 目標：270日 実績：329日 ■中央公民館・図書館への派遣日数（延べ） 目標：3日 実績：3日				
2目　事務局費									
予算額	3,554							指標設定の根拠	－
決算額	2,764								
情報教育推進事業  【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	3,150 124,415	○情報教育の推進 ・京田辺市立小・中学校仮想化サーバ等機器更新として、教育系の情報通信ネッ トワーク機器等の更新を行った。 ・故障タブレットの修理・再設定や年度更新対応を行った。 ・デジタルシチズンシップ研修（情報モラル）を行った。	■児童・生徒用端末保有数 目標：7,420台 実績：7,420台 ■情報教育研修参加教職員数 目標：110人 実績：74人				
3目　情報教育推進費									
予算額	130,760							指標設定の根拠	－
決算額	127,565								

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
小学校運営事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	790 241, 229	○市立小学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各小学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する児童に対して、特別支援教育支援員を配置した。	■学校配分予算の執行率 目標：95% 実績：94.6%	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	-
予算額	255, 705					
決算額	242, 019	(前年度繰越)	1, 232			
地産地消を推進する小学校給食運営事業 【教育部学校給食課】		国庫支出金 府支出金 一般財源	14, 729 6, 197 216, 338	○市立小学校での学校給食 ○児童に安全で栄養バランスのとれた給食を提供した（1日約4, 700食・年間給食実施回数186回） ○「まるごときょうとの日」の実施（9月・12月） ○地産地消給食の実施 ○お茶給食の実施（年10回） ○学校給食調理業務の民間委託（8校） ・民間委託校のうち契約更新業務（松井ヶ丘小、草内小） ・直営校を民間委託化（薪小）	■まるごときょうとの日実施回数 目標：2回 実績：2回 ■お茶給食 目標：10回 実績：10回	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	244, 436					
決算額	237, 264					
小学校健康管理事業 【教育部学校教育課】		一般財源	27, 780	○児童の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 小学生 検診延べ実施数 16, 942回 受診率 98.1% ○児童の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■小学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：98.1%	
1目 学校管理費					指標設定の根拠	-
予算額	29, 000					
決算額	27, 780					

10款 教育費 2項 小学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
小学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源 46 45,724		○就学援助（要保護児童数 11人・準要保護児童数 620人） ・就学困難な児童に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、児童の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については、3月初旬に支給を行った。	■適正な就学援助費対象者への支給 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費					指標設定の根拠	-
予算額	47,959					
決算額	45,770					
学校施設長寿命化改良事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 地方債 その他 一般財源 81,303 489,300 130,000 62,909		○学校施設長寿命化改修の実施 ・田辺小学校北校舎棟長寿命化改良事業及び薪小学校体育館大規模改修を実施した。 ・長寿命化改良事業に合わせて、田辺小学校北校舎棟普通教室の黒板をホワイトボードへ更新した。	■長寿命化改良工事実施校舎数 目標：2棟 実績：2棟	
3目 学校建設費					指標設定の根拠	-
予算額	766,617					
決算額	763,512					

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
中学校運営事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	171 101,178	○市立中学校の管理運営 ・学校へ予算配分を行い、各中学校で管理運営に要した予算の効率的な執行を実施した。 ・学校生活を送る上で特に配慮を要する生徒に対して、特別支援教育支援員を配置した。	■学校配分予算の執行率 目標：95% 実績：91.9%	
1目 学校管理費						
予算額	110,313				指標設定の根拠	-
決算額	101,349	(前年度繰越)	182			
中学校健康管理事業 【教育部学校教育課】		一般財源	11,284	○生徒の内科、歯科、眼科及び耳鼻科検診実施し、健康管理を行った。 中学生 検診延べ実施数 7,405回 受診率 97.3% ○生徒の心臓検診を実施し、健康管理を行った。	■中学校・健康診断受診率 目標：100% 実績：97.3%	
1目 学校管理費						
予算額	12,546				指標設定の根拠	-
決算額	11,284					
中学校就学支援事業 【教育部学校教育課】		国庫支出金 一般財源	119 24,771	○就学援助（要保護生徒数 11人・準要保護生徒数 293人） ・就学困難な生徒に対して、学用品費、修学旅行費、学校給食費、医療費等の支給によって就学を援助し、生徒の学習意欲の向上及び保護者の負担軽減を図った。新入学学用品費については、3月初旬に支給を行った。	■適正な就学援助費対象者への支給率 目標：100% 実績：100%	
2目 教育振興費						
予算額	26,716				指標設定の根拠	-
決算額	24,890					

10款 教育費 3項 中学校費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
中学校給食施設整備事業 【教育部学校給食課】		国庫支出金 221,855 府支出金 313 地方債 1,981,900 その他 360,000 一般財源 453,379	○京田辺市学校給食センターを新築。 ○田辺・大住・培良中学校配膳室及び培良中学校E V棟を新築。	■学校給食センター等新築工事 目標：100% 実績：100%	
3目 学校建設費					
予算額	3,030,742			指標設定の根拠	-
決算額	3,017,447	(前年度繰越) 15,280			

10款 教育費 4項 幼稚園費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
市立幼稚園運営事業 【輝くこども未来室】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	4, 127 4, 127 2, 229 33, 805	○市立幼稚園教育（7園） ・在園児351人（令和5年5月現在）に幼稚園教育を提供した。 ○預かり保育の実施 ・市立幼稚園全園で預かり保育を実施し、保護者の負担軽減を行った。 ○保護者負担額の軽減事業の実施 ・保護者が実費負担している市立幼稚園の教材費（月額700円）について、公費負担とし保護者の経済的負担軽減を図った。	■預かり保育利用者数 目標：31, 000人 実績：23, 391人	
1目 幼稚園管理費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	50, 327					
決算額	44, 288					
幼稚園健康管理事業 【輝くこども未来室】		一般財源	6, 794	○園児の健康管理 ・園医等による内科、歯科、眼科（視力検査含む）、耳鼻科検診等により園児の健康管理を行った。	■健康診断受診率 目標：100％ 実績：100％	
1目 幼稚園管理費					指標設定の根拠	－
予算額	6, 851					
決算額	6, 794					
認定こども園整備事業 【輝くこども未来室】		地方債 一般財源	5, 738 2, 000	○大住こども園の開園 ・市立では初となる幼保連係型認定こども園（大住こども園）が令和5年4月開園した。併せて仮説園舎の撤去を行った。	■事業進捗率 目標：100％ 実績：100％	
3目 こども園建設費					指標設定の根拠	－
予算額	7, 800					
決算額	7, 738	(前年度繰越) 18				

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
青少年健全育成事業  【教育部社会教育課】		府支出金 一般財源	589 3,600	○地域・学校パートナーシップ事業 ・地域に根ざした歴史、文化、自然、産業、スポーツなどを中心にした体験学習で子どもの自主性、創造性、協調性、責任感を育み、地域の世代間交流を目的とした「地域・学校パートナーシップ事業」を開催した。 ○放課後子ども教室事業 ・児童が放課後を安全で健やかに過ごせる居場所づくりと、地域の方々との世代間交流をねらいとし、市内9小学校で開催した。 ○二十歳のつどい ・式典と二十歳のスタッフが企画・進行をした二十歳のつどいを開催した。 ・新たに成人になる18歳を対象に成人メッセージを送付した。	■地域・学校パートナーシップ事業開催回数 目標：27回 実績：31回 ■放課後子ども教室事業開催校区数 目標：9校区 実績：9校区	
1目 社会教育総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	4,752					
決算額	4,189					
家庭教育推進事業  【教育部社会教育課】		一般財源	212	○地域子育てセミナー ・小学校区において家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し「地域子育てセミナー」を開催した。 ○子育て理解講座 ・中学生を対象に、命の大切さや子どもを育てる親の気持ちを理解できるように、「子育て理解講座」を実施した。 ○地域子育て井戸端会議 ・市立幼稚園において、家庭の教育力の向上と保護者の交流を目指し、「地域子育て井戸端会議」を実施した。	■地域子育てセミナー開催回数 目標：9回 実績：3回 ■子育て理解講座開催回数 目標：3回 実績：3回 ■地域子育て井戸端会議開催回数 目標：8回 実績：7回	
1目 社会教育総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	300					
決算額	212					
人権教育推進事業  【教育部社会教育課】		一般財源	155	○人権に関する学習活動 ・全ての市民が人権感覚を磨き、人権問題解決の実践力を身につけることを目的として、市民、職員を対象に「ハートフルフェスタ」を開催した。合わせて、幼稚園児、小中学生の人権に関する作品を中央図書館において6日間展示した。	■ハートフルフェスタの開催回数 目標：1回 実績：1回 ■作品展の出品数 目標：350点 実績：446点	
1目 社会教育総務費					指標設定の根拠	過去の実績
予算額	158					
決算額	155					

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績		事業の成果	
社会教育関係団体等支援事業  【教育部社会教育課】  1目 社会教育総務費  予算額  決算額		一般財源  1, 659	109	○社会教育関係団体の育成と支援 ・社会教育関係団体の学習活動や地域活動に対して補助金を交付し、生涯学習の促進を図るとともに、各団体が主体的に活動できるよう指導や援助を行った。		■補助金交付団体数 目標：8団体 実績：7団体	
						指標設定の根拠	過去の実績
生涯学習推進・支援事業  【教育部社会教育課】  1目 社会教育総務費  予算額  決算額		その他 一般財源  4, 118	109	○子どもの居場所づくり事業 ・地域の分館公民館等を利用し、「子どもの居場所づくり」事業を実施している区・自治会に対して活動支援を行った。 ○生涯学習推進と情報提供 ・「生涯学習だより」を年6回発行し、全戸配布した。 ・人材バンク登録者の派遣を行った。 ○京たなべ・同志社ヒューマンカレッジの開催 ・同志社大学と連携した公開講座「京たなべ・同志社ヒューマンカレッジ」を開催した。		■ヒューマンカレッジ開催回数 目標：5回 実績：5回 ■子どもの居場所づくり開設自治会数 目標：15箇所 実績：8箇所	
						指標設定の根拠	過去の実績
中央公民館の講座等開設事業  【教育部社会教育課】  2目 公民館費  予算額  決算額		府支出金 その他 一般財源  140 119 2, 580	140	○市民ニーズに対応した講座や事業の実施 ・中央公民館において、各種講座・教室を開催し、延べ1,805人が参加した。（20講座154回） ※日本語教室、いきいきチャレンジド教室を含む。 ・住民センターにおいて、各種講座・教室を開催した。 北部：延べ955人参加（11講座78回） 中部：延べ670人参加（16講座57回）		■中央公民館講座開催回数 目標：141回 実績：154回	
						指標設定の根拠	-

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳	事業実績	事業の成果	
分館公民館維持管理事業  【教育部社会教育課】		一般財源 6, 593	○分館公民館の新築や補修等に伴う負担金等 ・花住坂公民館（誘導灯LED化） ・健康ヶ丘公民館（外部塗装工事） ・天王公民館（エアコン更新） ・江津公民館（階段手摺取付け工事・外壁塗装他） ・岡村公民館（消防設備点検不備改修工事） ・山手東公民館（雨漏り防水工事） ・同志社山手北公民館（ガラス修繕工事） ・新田辺西住宅公民館の敷地分筆に係る測量等委託料	■負担金の支給件数 目標：9件 実績：9件	
2目 公民館費				指標設定の根拠	過去の実績
予算額	7, 460				
決算額	6, 593				
図書館管理運営事業  【教育部社会教育課】		地方債 600 その他 96 一般財源 75, 509	○施設設備等の改修 ・空調設備の劣化箇所を計画的に更新するとともに、事務室等誘導灯のLED化及び高圧受電設備の改修を行った。 ○図書館活動 ・図書の充実に努め、図書10, 967冊、視聴覚237点を購入。蔵書数は371, 872冊（図書359, 659冊、視聴覚12, 213点）となった。 ・年間貸出数延べ784, 575冊、貸出者延べ138, 949人。 ・移動図書館は22箇所と洛南寮、留守家庭児童会10箇所を巡回。 ・資料宅配115回、郵送貸出144冊を行い、点字図書26タイトルを受入れ、1, 102冊を貸出した。 ・講座を開催。（文学講座3回29人、絵本読み聞かせ入門講座5回43人、映画会24回345人参加） ・テーマ展示（平和図書展等計2回）を開催した。また、福袋を作成・貸出（2回）を行い、資料の有効活用を図った。 ・市民を対象にした本のリサイクルコーナーの常設と共に、教育関係施設への提供を行い、資料の再利用を図った。 ・おはなし会を再開し、子どもを対象にした映画会（1回）を行った。	■図書購入冊数 目標：12, 000冊 実績：11, 204冊 ■移動図書館（かんなび号）の運営 目標：33箇所 実績：33箇所 ■講座の開催回数 目標：39回 実績：37回	
3目 図書館費				指標設定の根拠	－
予算額	79, 324				
決算額	76, 205				

10款 教育費 5項 社会教育費

(予算額及び決算額の単位：千円)

事務事業名		決算額の財源内訳		事業実績	事業の成果	
留守家庭児童会運営事業  【教育部社会教育課】		国庫支出金 府支出金 その他 一般財源	15,711 15,336 15,337 4,736	○留守家庭児童会の開設（対象1～6年生） ・留守家庭児童会を、平日の放課後から午後6時30分まで開設した。 ・夏休みなど長期学校休業中においては、平日午前8時から午後6時30分まで開設した。 ○民間事業者（Sola（空）・みんなのき倶楽部）による2学級に対し、運営補助を行った。 ○留守家庭児童会開設数等 10児童会31学級 在籍児童数：1,044人（令和5年5月1日現在）	■児童会数 目標：10箇所 実績：10箇所	
4目 留守家庭児童会育成事業費						
予算額	72,529				指標設定の根拠	過去の実績
決算額	51,120					